

男女共同参画行動計画(第3次)後期実施計画 実施状況等

資料 5

注)入力シートの表中「担当課」は令和6年度時点の担当課名で記載しています。

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
1	I-1-1	①啓発・広報活動の推進	男女共同参画に関する多様な媒体による分かりやすい広報・啓発	男女共同参画週間、DV防止週間等における啓発	男女共同参画プラザ	・R5年度の標語 無くそう思い込み、守ろう個性 みんなでつくる、みんなの未来。 ・市の広報紙、ホームページ等において、男女共同参画週間(6/23～29)の周知 ・生駒市図書館ほか市内図書館・室における男女共同参画関連図書の特別展示(6/3～7/6)	・R6年度の標語 だれもがどれも選べる社会に ・市の広報紙、ホームページ等において、男女共同参画週間(6/23～29)の周知を行う。 ・男女共同参画週間に合わせ、市内5図書館・室において関連図書の特別展示(6/8～7/4予定)	・R6年度の標語 だれもがどれも選べる社会に ・市の広報紙(いこまち6月号)、ホームページ等において、男女共同参画週間(6/23～29)の周知 ・市内5図書館・室において男女共同参画関連図書の特別展示(6/8～7/4)	
2	I-1-1	①啓発・広報活動の推進	男女共同参画に関する多様な媒体による分かりやすい広報・啓発	男女共同参画プラザのホームページによる男女共同参画に関する啓発	男女共同参画プラザ	・男女共同参画週間(6/23～29)、女性に対する暴力をなくす運動実施期間(11/12～25)での情報発信、啓発 ・各講座開催告知 ・イクボス生駒サイトによる情報発信	・市ホームページ等で、男女共同参画週間(6/23～29)、女性に対する暴力をなくす運動実施期間(11/12～25)に関する情報発信、啓発を行う。 ・市ホームページ等によるプラザ主催講座の開催告知 ・イクボス生駒サイトによる情報発信	・市ホームページ等で、男女共同参画週間(6/23～29)、女性に対する暴力をなくす運動実施期間(11/12～25)に関する情報発信、啓発 ・市ホームページ等によるプラザ主催講座の開催告知 ・イクボス生駒サイトによる情報発信	
3	I-1-1	①啓発・広報活動の推進	男女共同参画に関する市職員への研修の開催	男女共同参画についての研修(人権研修)	男女共同参画プラザ	・新管理職12名を対象としたイクボス宣言式及び管理職研修(ハラスメントにならない指導の仕方講座)の実施(65名参加)	・新管理職を対象としたイクボス宣言式の実施 ・管理職研修(ハラスメント研修)の実施	・新管理職25名を対象としたイクボス宣言式の開催 ・管理職研修(アンコンシャスバイアスセミナー)の実施(33名参加)	
4	I-1-1	②啓発資料の収集・作成	男女共同参画に関する情報等の収集・提供	男女共同参画関連図書や資料の収集、展示及び貸し出し事業	男女共同参画プラザ	男女共同参画プラザ内情報コーナーで図書の貸出、情報提供等を行った。 ・蔵書冊数 1388冊(書籍等1325冊、DVD63本) ・その他各自治体情報誌、男女共同参画関係資料等 ・図書貸出冊数(R5年度) 92冊	・男女共同参画関連図書・資料等の収集を行い、男女共同参画プラザ内情報コーナーにおいて、図書の貸出、情報提供等を行う。	男女共同参画プラザ内情報コーナーで図書の貸出、情報提供等を行った。 ・蔵書冊数 1,236冊(書籍等1,220冊、DVD16本) ・その他各自治体情報誌、男女共同参画関係資料等 ・図書貸出冊数(R6年度) 67冊	
5	I-1-1	②啓発資料の収集・作成	男女共同参画に関する情報等の収集・提供	男女共同参画関連図書や資料の収集、展示及び貸し出し事業	図書館	・図書コーナー特別設置 6/3～7/6:図書館、北分館、駅前図書室、南分館、鹿ノ台ふれあいホール図書室	・図書コーナー特別設置 6/8～7/4予定:市内5図書館・室	・図書コーナー特別設置 6/8～7/4:図書館、北分館、駅前図書室、南分館、鹿ノ台ふれあいホール図書室	
6	I-1-1	②啓発資料の収集・作成	男女共同参画に関する意識や実態等の把握	市民等への意識調査、男女共同参画プラザ主催事業におけるアンケート調査	男女共同参画プラザ	男女共同参画プラザ主催事業(イベント・講座等)開催時にアンケートを実施するとともに、オンライン参加者から寄せられたコメント等も参考に、次年度以降の事業へ反映	男女共同参画プラザ主催事業(イベント・講座等)開催時に参加者へのアンケートを実施し、次年度以降の事業へ反映させる	男女共同参画プラザ主催事業(イベント・講座等)開催時に参加者へのアンケートを実施した。(アンケート結果は次年度以降の事業へ反映)	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
7	I-1-1	③啓発事業の開催	男女共同参画や人権に関する講座やイベント等の開催	「いこまYou&Iフェスタ」等人権に関する集会の開催	人権施策課	・「じんげんトークサロン」 9月16日(土)たけまるホール 参加人数:58人 講師:労働ジャーナリスト・金子雅臣氏 講演:「ハラスメント最新事情～あなたの理解で大丈夫ですか?」 ・差別をなくす市民集会 7月15日(土)たけまるホール 参加人数:250人 講師:(株)情報文化総合研究所 代表取締役・佐藤佳弘氏 講演:「インターネットやSNSとの上手な付き合い方」	・「人権を確かめ合う日」記念市民集会 4月13日(土)たけまるホール 参加人数:88人 講師:NPO法人カラフルブランケッツ 井上ひとみさん・瓜本淳子さん 講演:「私たちだって“いいふうふ”になりたい～パートナーシップ宣誓制度を利用したカップル～」 ・差別をなくす市民集会 7月27日(土)たけまるホール 目標参加人数:500人 講師:書家 金澤泰子氏、席上揮毫 書家 金澤翔子氏 講演:「地域共生社会 ～天使がこの世に降り立てば～」	・「人権を確かめ合う日」記念市民集会 4月13日(土)たけまるホール 参加人数:90人 講師:NPO法人カラフルブランケッツ 井上ひとみさん・瓜本淳子さん 講演:「私たちだって“いいふうふ”になりたい～パートナーシップ宣誓制度を利用したカップル～」 ・差別をなくす市民集会 7月27日(土)たけまるホール 参加人数:339人 講師:書家 金澤泰子氏、席上揮毫 書家 金澤翔子氏 講演:「地域共生社会 ～天使がこの世に降り立てば～」	
8	I-1-1	③啓発事業の開催	男女共同参画や人権に関する講座やイベント等の開催	人権教育講座「山びこ」の開催	人権施策課	・7/15「インターネットやSNSとの上手な付き合い方」 (株)情報文化総合研究所代取 佐藤佳弘氏 参加人数:250人 ・9/8「地域や社会の大切なひとり」 デイスサービス「ゆんたく」介護主任 小川秀雄氏 参加人数:83人 ・10/13「安心して自分らしく生き直ができる支援とは」 ワンネス財団エモーショナルリテラシーセンター 公認心理師 木村勇也氏 参加人数:73人 ・11/10「奈良医大障害者雇用で彼らと歩んだ10年」 (株)MBTジョブレオーネ代取 岡山弘美氏 参加人数:69人 ・12/8「食べることは命をいただくこと」 異漁師・星くらジビエ店主 岡村絵里氏 参加人数:110人 ・2/29「女らしくなく男らしくなく自分らしく」 落語家・天台宗僧侶 露の団姫氏 参加人数:223人 ・3/15「笑顔の種をまこう」～からだ・声・ことば～ 音楽療法®協会音読トレーナー司会 菊池朋美氏 参加人数:157人	・7/27書家 金澤泰子氏、席上揮毫・書家 金澤翔子氏 「地域共生社会 ～天使がこの世に降り立てば～」 参加目標500人 ・7/31 映画「破戒」 参加目標150人 ・9/20一般社団法人 日本看取り士会 奈良研修所長 乗本奈穂美氏 「人生の最後まで尊厳が大切にされる社会」 参加目標70人 ・10/18 NPO法人Genki Future Dreams 47理事長 斎藤 樹氏 「子どもたちに元気を届ける「げんきチケット」で地域も元気に」 参加目標70人 ・11/15 NPO法人アットリンク奈良理事長 竹谷栄美氏 「私たちの身近にある性暴力～まずは知ることから～」 参加目標70人 ・12/13 手話通訳士 小川周子氏 「人と人をつなぐ手話」 参加目標70人 ・1/24 真宗興生派/布教使/教誨師 片岡妙晶氏 (じんげんひろば)講演会 「「人」という字は、支え合い、任せあう」 参加目標180人 ・2/21一般社団法人兵庫県相支援ネットワーク代表理事 NHK Eテレ「バリバラ」ご意見番 玉城幸則氏 「誰ひとり取り残されないまちづくり～フル・インクルージョンをめざして～」 参加目標150人	・7/27 書家 金澤泰子氏、席上揮毫・書家 金澤翔子氏「地域共生社会 ～天使がこの世に降り立てば～」 参加人数339人 ・7/31 映画「破戒」 参加人数486人 ・9/20 一般社団法人 日本看取り士会 奈良研修所長 乗本奈穂美氏「人生の最後まで尊厳が大切にされる社会」 参加人数102人 ・10/18 NPO法人Genki Future Dreams 47理事長 斎藤 樹氏「子どもたちに元気を届ける「げんきチケット」で地域も元気に」 参加人数63人 ・11/15 NPO法人アットリンク奈良理事長 竹谷栄美氏「私たちの身近にある性暴力～まずは知ることから～」 参加人数54人 ・12/13 手話通訳士 小川周子氏「人と人をつなぐ手話」 参加人数63人 ・1/24 真宗興生派/布教使/教誨師 片岡妙晶氏 (じんげんひろば)講演会 「「人」という字は、支え合い、任せあう」 参加人数172人 ・2/21 一般社団法人兵庫県相支援ネットワーク代表理事 NHK Eテレ「バリバラ」ご意見番 玉城幸則氏「誰ひとり取り残されないまちづくり～フル・インクルージョンをめざして～」 参加人数135人	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
9	I-1-1	③啓発事業の開催	男女共同参画や人権に関する講座やイベント等の開催	「いこまYou&Iフェスタ」はじめ男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	・7月15日に「いこまYou&Iフェスタ」を開催(差別をなくす市民集会と合同開催) 佐藤佳弘さんが「インターネットやSNSとの上手な付き合いかた～こどもも大人も、被害者にも加害者にもならないために～」と題して講演 ・主催講座は開催内容・時期等を検討し実施	・男女共同参画週間(6/23～29)に伴う啓発事業の一環として、「いこまYou&Iフェスタ」を開催する。('差別をなくす市民集会」と合同開催) ・プラザ主催講座については、効果的な開催を目指し講座の内容・開催時期等を検討して実施する。また、子育て世代が参加しやすいよう託児保育サービスを提供する。	・7月27日に「いこまYou&Iフェスタ」を開催(差別をなくす市民集会と合同開催) 「地域共生社会～天使がこの世に降り立てば～」と題して講演(講師:書家 金澤泰子さん・翔子さん) 参加者数339人 ・主催講座については開催内容・時期等を検討し実施した。	
10	I-1-2	①性別にとらわれない表現の推進	性別による固定観念にとらわれない表現を用いた各種広報・情報提供	広報紙記事編集時の点検	広報広聴課	広報紙に掲載するにあたり、「女性」、「男性」に偏った表現には注意を払い、点検を実施した。修正が必要と判断したものは課内で協議するなどして、各校正を2～3回実施した。 また、令和5年4月号から広報紙の人口掲載欄の男女別をやめ、年代別の人数に変更するなど、性別による固定観念にとらわれない表現で紙面の編集を行った。	広報紙に掲載するにあたり、「女性」、「男性」に偏った表現には注意を払い、点検をする。修正が必要と判断したものは課内で協議するなどして、各校正を2～3回実施する。	広報紙に掲載するにあたり、「女性」、「男性」に偏った表現には注意を払い、点検をした。修正が必要と判断したものは課内で協議するなどして、各校正を2～3回実施した。ニュースになった事例などを課内で共有し、点検の際に参考にした。	
11	I-1-2	①性別にとらわれない表現の推進	性別による固定観念にとらわれない表現を用いた各種広報・情報提供	国の行政刊行物等の内容・表現の指針の活用	男女共同参画プラザ	・内閣府発行「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」を参考にしながら、職員への意識啓発に努めた。	・内閣府発行「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」などを参考に、職員への意識啓発に努める。	内閣府発行「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」を参考に、職員への意識啓発に努めた。	
12	I-1-2	①性別にとらわれない表現の推進	性別による固定観念にとらわれない表現を用いた各種広報・情報提供	情報を活用する能力(メディア・リテラシー)に関する研修等の実施	男女共同参画プラザ	様々な研修を通してメディア・リテラシーに触れてもらった。	研修の機会を通して、メディア・リテラシーに触れてもらうなど、情報活用に関する啓発に取り組む。	メディア・リテラシーに関する研修は実施しなかったが、各事業において、性別にとらわれない表現を用いた記載や情報提供に努めた。	
13	I-2-3	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	保育や教育活動の中の男女共同参画の推進	日々の保育・教育カリキュラムに盛り込んだ形での推進	幼保こども園課	日々の保育で実施	日々の保育で実施予定	日々の保育で実施	
14	I-2-3	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	保育や教育活動の中の男女共同参画の推進	日々の保育・教育カリキュラムに盛り込んだ形での推進	教育指導課	学習指導要領に基づいて実施	学習指導要領に基づいて実施予定	学習指導要領に基づいて実施	
15	I-2-3	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	保育や教育活動の中の男女共同参画の推進	男女混合名簿	幼保こども園課	公立保育所及び幼稚園・こども園の全園にて実施	引き続き、公立保育所及び幼稚園・こども園の全園にて実施予定	公立保育所及び幼稚園・こども園の全園にて実施	
16	I-2-3	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	保育や教育活動の中の男女共同参画の推進	男女混合名簿	教育指導課	市内全小中学校にて実施(生駒北中2,3年のみ男女別だが、7年度から全校で実施)	市内全小中学校にて実施(生駒北中3年のみ男女別だが、7年度から全校で実施)	市内全小中学校にて実施(生駒北中3年のみ男女別だが、7年度から全校で実施)	
17	I-2-3	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	保育や教育活動の中の男女共同参画の推進	男女共通の制服の導入	教育指導課	男女共通の新制服の導入 スラックス、スカートを入学時に選択 中学校5校で導入済	令和6年1校追加、残り2校において検討委員会を設置し、制服をブレザー、スラックス及びスカートへと変更を進める。	男女共通の新制服の導入 スラックス、スカートを入学時に選択 中学校6校で導入済	
18	I-2-3	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	男女共同参画と個性の尊重を基本とする保育や教育の推進	保育・教育の中における人権尊重、男女平等感の育成	幼保こども園課	・県及び市で実施する研修に参加 ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い(年間計画作成)」や日々の保育の中で実施(保育園) ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施 ・日々の保育の中で実施(幼稚園・こども園)	・県及び市で実施する研修に参加予定 ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い(年間計画作成)」や日々の保育の中で実施予定(保育園) ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施予定 ・日々の保育の中で実施(幼稚園・こども園)予定	・県及び市で実施する研修に参加 ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い(年間計画作成)」や日々の保育の中で実施(保育園) ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施 ・日々の保育の中で実施(幼稚園・こども園)	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
19	I-2-3	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	男女共同参画と個性の尊重を基本とする保育や教育の推進	命の大切さを学ばせる体験事業など、個性や自己有用感、生命を尊重する意識の向上	教育指導課	全小中学校で週1回の道徳の時間に教科書や「なかまとともに」等の教材を使って実施したり、理科や保健等各学年に応じた命の大切さを学ばせる体験活動等を実施することができた。	全小中学校で週1回の道徳の時間に教科書や「なかまとともに」等の教材を使って実施したり、理科や保健等各学年に応じた命の大切さを学ばせる体験活動等を実施する予定。	全小中学校で週1回の道徳の時間に教科書や「なかまとともに」等の教材を使って実施したり、理科や保健等各学年に応じた命の大切さを学ばせる体験活動等を実施することができた。	
20	I-2-3	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	自立心、自己決定能力、コミュニケーション能力、思いやり等豊かな心を育成する保育や教育の推進	日々の保育・教育カリキュラムに盛り込んだ形での推進	幼保こども園課	・県及び市で実施する研修に参加 ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い(年間計画作成)」や日々の保育の中で実施(保育園) ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施 ・日々の保育の中で実施(幼稚園・こども園)	・県及び市で実施する研修に参加予定 ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い(年間計画作成)」や日々の保育の中で実施予定(保育園) ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施予定 ・日々の保育の中で実施予定(幼稚園・こども園)	・県及び市で実施する研修に参加 ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い(年間計画作成)」や日々の保育の中で実施(保育園) ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施 ・日々の保育の中で実施(幼稚園・こども園)	
21	I-2-3	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	自立心、自己決定能力、コミュニケーション能力、思いやり等豊かな心を育成する保育や教育の推進	伝え合う力育成事業をはじめ、教育カリキュラムの中での推進	教育指導課	学習活動の中でペアやグループでの活動を取り入れ、自分の考え等を伝え合う力を育成する取組の実施できた。	学習活動の中でペアやグループでの活動を取り入れ、自分の考え等を伝え合う力を育成する取組の実施する予定。	学習活動の中でペアやグループでの活動を取り入れ、自分の考え等を伝え合う力を育成する取組の実施できた。	
22	I-2-3	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	性別にとらわれず、男女が主体的な選択を可能にするための個性や能力を尊重した進路・生徒指導の推進	職場体験や総合学習の時間を通して幅の広い進路選択指導	教育指導課	コロナ禍を経てこれまでになかった学校の枠を超えたオンライン型の職業体験が確立された。	学校の枠を超えたオンライン型の職業体験の継続・進化を予定。	学校の枠を超えたオンライン型の職業体験を実施できた。	
23	I-2-3	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	男女の人権尊重の理念のもとに児童・生徒の発達に応じた性教育の推進	日々の保育・教育カリキュラムに盛り込んだ形での推進	幼保こども園課	・看護職員による保健の話(月1回)の年間計画に取り込み、全園で実施(保育園) ・絵本などを利用し、日々の保育で実施(幼稚園・こども園)	・看護職員による保健の話(月1回)の年間計画に取り込み、各園で実施予定(保育園) ・絵本などを利用し、日々の保育で実施予定(幼稚園・こども園)	・看護職員による保健の話(月1回)の年間計画に取り込み、全園で実施(保育園) ・絵本などを利用し、日々の保育で実施(幼稚園・こども園)	
24	I-2-3	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	男女の人権尊重の理念のもとに児童・生徒の発達に応じた性教育の推進	日々の保育・教育カリキュラムに盛り込んだ形での推進	教育指導課	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施できた。	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施する予定。	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施できた。	
25	I-2-3	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	家事・育児・介護体験授業の実施	総合学習や技術・家庭科の時間を活用した男女共修	教育指導課	学習指導要領に基づいて実施できた。	学習指導要領に基づいて実施する予定。	学習指導要領に基づいて実施できた。	
26	I-2-3	②男女共同参画の視点に立った学校等運営の推進	保育・教育関係者に対する男女共同参画に関する研修の充実	市職員研修や夏季研修など、保育・教育関係者に対する男女共同参画に関する研修	幼保こども園課	県及び市で実施する研修に参加(保育園・幼稚園・こども園)	県及び市で実施する研修に参加予定(保育園・幼稚園・こども園)	県及び市で実施する研修に参加(保育園・幼稚園・こども園)	
27	I-2-3	②男女共同参画の視点に立った学校等運営の推進	保育・教育関係者に対する男女共同参画に関する研修の充実	夏期研修など、教育関係者に対する男女共同参画に関する研修	教育指導課	性の多様性等について研修会から学ぶことができた。	性の多様性等について研修会から学ぶ機会を準備する予定。	性の多様性等について研修会から学ぶことができた。	
28	I-2-3	②男女共同参画の視点に立った学校等運営の推進	女性教職員の管理職等への登用の推進	女性教職員の管理職等への登用の推進	教育総務課	各校において女性職員へ管理職への意欲向上につながるような声掛けを行った。(令和6年4月小・中学校教職員人事異動の重点項目の中で「女性管理職の積極的な登用を進める」と明記)	各校において女性職員へ管理職への意欲向上につながるような声掛けを行う。(小・中学校教職員人事異動の重点項目の中で「女性管理職の積極的な登用を進める」と明記)	各校において女性職員へ管理職への意欲向上につながるような声掛けを行った。(令和7年4月小・中学校教職員人事異動の重点項目の中で「女性管理職の積極的な登用を進める」と明記)	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
29	I-2-3	②男女共同参画の視点に立った学校等運営の推進	保育や学校教育における男女共同参画推進リーダーの養成	生駒市男女共同参画施策推進職員部会の実施	男女共同参画プラザ	・生駒市男女共同参画施策推進職員部会は、保育士1名・幼稚園教諭1名を含めた構成とする。 ・令和5年度は職員部会を実施していない。(6年度開催予定)	保育士、幼稚園教諭の代表も含めた生駒市男女共同参画施策職員部会を実施する。	・生駒市男女共同参画施策推進職員部会は、保育士1名・幼稚園教諭1名を含めた構成としている。 ・令和6年度は職員部会を実施せず、推進会議のみの開催となった。	
30	I-2-3	②男女共同参画の視点に立った学校等運営の推進	男女共同参画の視点に立った保護者会活動等への働きかけの推進	男女共同参画の視点に立った保護者会活動等への働きかけの推進	男女共同参画プラザ	・保育士、幼稚園・小・中学校教諭を対象に実施する教職員研修等を通じて、保護者会活動等への働きかけを進めた。 8月3日 性の多様性をめぐる 学校教育課題(教職員研修) 56人参加	・保育士、幼稚園・小・中学校教諭を対象に実施する教職員研修や出前授業などの機会を通じて、保護者会活動等への働きかけを進める。	・保育士、幼稚園・小・中学校教諭を対象に実施する教職員研修等を通じて、保護者会活動等への働きかけを進めた。	
31	I-2-3	②男女共同参画の視点に立った学校等運営の推進	男女共同参画の視点に立った保護者会活動等への働きかけの推進	「おやじの会」など、保育園・幼稚園での父親の子育て参加支援	幼保こども園課	・園の状況に合わせ、4園中2園が土曜日参観を実施(保育園) ・環境整備や行事手伝い、保育参加など実施(幼稚園・こども園)	・園の状況に合わせ、4園中2園が土曜日参観を実施予定(保育園) ・環境整備や行事手伝い、保育参加など実施予定(幼稚園・こども園)	・園の状況に合わせ、4園中2園が土曜日参観を実施(保育園) ・環境整備や行事手伝い、保育参加など実施(幼稚園・こども園)	
32	I-2-3	②男女共同参画の視点に立った学校等運営の推進	男女共同参画の視点に立った保護者会活動等への働きかけの推進	「父親会」など、小・中学校での父親の子育て参加支援	教育指導課	学校行事等に参加していただけるように連携を図ることができた。	学校行事等に参加していただけるように連携を進める予定。	学校行事等に参加していただけるように連携を図ることができた。	
33	I-2-4	①家庭における男女共同参画の視点に立った教育の推進	男女共同参画の視点に立った家庭教育についての啓発、講座の充実	生駒市家庭教育支援チームのスキルを活用した体験・交流イベント開催	生涯学習課	昨年度に引き続き、家庭教育の推進を目的に、交流イベント「たけのこふれ愛inせせらぎ」を南コミュニティセンターで実施。(子ども13人、大人12人参加) また、生駒台小学校と協働した家庭教育啓発イベントを実施。親サロンでの保護者同士の対話などを行った。(子ども9人、大人11人参加)	家庭教育支援の充実に向け、学びや交流を通して子育て中の保護者の不安解消や地域のつながりに資する取組を進める。市内を北・中・南地区に分け、それぞれ各1回以上、親サロンを中心とした地区・校区単位での交流イベントを行う。	昨年度に引き続き、家庭教育の推進を目的に、交流イベントを5回開催した。「たけのこふれ愛in生駒小」9/26「たけのこふれ愛in荻幼」1/29「たけのこふれ愛in生駒小②」2/13「たけのこふれ愛in生駒小②」2/18「たけのこふれ愛inピュア」3/10 また、生駒台小学校と協働した家庭教育啓発イベントを実施。親サロンでの保護者同士の対話などを行った。(子ども9人、大人11人参加)	
34	I-2-4	①家庭における男女共同参画の視点に立った教育の推進	家庭教育への活動支援	生駒市家庭教育支援チームの設置	生涯学習課	家庭教育支援チーム「たけのこ」として、元教員、市PTA協議会役員、民生・児童委員、子育て支援団体、個人ボランティア等で構成された19人で活動し、年9回会議を開催。意見交換・情報交換を通して事業実施に向けた支援を行った。	引き続き家庭教育支援チーム「たけのこ」として定期的に会議を開催し交流イベント等の事業の準備を進めるほか、チーム員の能力向上のための研修を行う。	家庭教育支援チーム「たけのこ」として、元教員、市PTA協議会役員、民生・児童委員、子育て支援団体、個人ボランティア等で構成された19人で活動し、年11回会議を開催。意見交換・情報交換を通して事業実施に向けた支援を行ったほか、先進地視察、研修セミナー、研究会を行った。	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
35	I-2-4	②地域における男女共同参画の視点に立った学習の促進	男女共同参画に関する学習機会の提供	男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	・防災意識向上プロジェクト(ジェンダーの視点を取り入れた避難所運営等)(1回)23人 ・親子クッキング講座(1回)11組 ・親子de大掃除講座(1回)5組 ・怒りのコントロール講座(2回)延べ43人 ・働くあなたを応援！マネー講座(2回)延べ31人 ・まちの交流会「つどい」：多様な世代や職種の人がゆるやかにつながり、交流する場をつくる(広報広聴課と共催)(1回)7人 ・女性のキャリア形成セミナー(2回)延べ27人 ・ischool(アイスクール)「性の多様性に目を向けてみよう」(オンライン座談会)12人 ・どう伝える？デートDV講座(1回)6人 ・教職員研修「性の多様性をめぐる 学校教育課題」(1回)56人	以下のとおりプラザ主催講座を開催 ・キャリア形成セミナー(3回) ・健康経営セミナー ・アンガーマネジメント講座(2回) ・SNSマーケティング講座(イコマド共催)(2回) ・親子参加型講座(ジェンダーカルタ大会、親子クッキング等)(4回) ・市職員、教職員を対象にした男女共同参画に関する研修等	以下のとおりプラザ主催講座を開催した。 ・キャリア形成セミナー(4回)49人 ・SDGs経営セミナー(SDGs推進課共催)(1回)10人 ・アンガーマネジメント講座(2回)29人 ・SNSマーケティング講座(イコマド共催)(2回)30人 ・親子参加型講座(ジェンダーカルタ大会、親子クッキング等)(5回)108人 ・どこでも講座(1回)自治会秋祭りのイベントブースで実施(350人) ・出前講座・出前授業(6回)565人 ・市職員、教職員を対象にした男女共同参画に関する研修(5回)173人	
36	I-2-4	②地域における男女共同参画の視点に立った学習の促進	地域における人権や男女共同参画の研修等の実施	人権教育地区別懇談会の開催、人権教育研修講師派遣	人権施策課	・見舞金給付：0件 ・「犯罪被害者支援奈良県民のつどい」の共催 ・「犯罪被害者週間」を市ホームページに掲載し啓発	・申請に基づく見舞金の給付 ・「犯罪被害者支援奈良県民のつどい」の共催 ・「犯罪被害者週間」の市ホームページ掲載	・人権教育地区別懇談会：8回 参加者数174人 ・人権教育指導員講師派遣：1回 ・PTA、育友会等人権教育研修講師謝礼補助：2校	
37	I-3-5	①啓発・広報活動の推進	広報紙や情報誌等によるDV、ストーカー等の暴力や虐待防止に関する啓発や情報提供	DVやストーカー防止に関する情報や関係機関を掲載したリーフレット等の配布	男女共同参画プラザ	「女性に対する暴力をなくす運動～パープルリボンキャンペーン～」期間(11/12～25)に合わせたパネル展示を行いリーフレットを配布するとともに、アンガーマネジメント講座を開催した。また、期間中、生駒セイセイビルを紫色にライトアップした。	「女性に対する暴力をなくす運動」期間(11/12～25)に合わせたパネル展示、リーフレット配布、関連講座を開催する。また、期間中、生駒セイセイビルを紫色にライトアップする。	「女性に対する暴力をなくす運動～パープルリボンキャンペーン～」期間(11/12～25)に合わせたパネル展示を行いパープルリボンを配布するとともに、「大笑いしながらジェンダーを語ろう」と題したワークショップ(ischool)を生涯学習課と合同で開催した。また、期間中、生駒セイセイビルを紫色にライトアップした。	
38	I-3-5	①啓発・広報活動の推進	広報紙や情報誌等によるDV、ストーカー等の暴力や虐待防止に関する啓発や情報提供	児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等の配布	こども政策課	面前DV防止啓発リーフレット、体罰によらない子育て啓発リーフレット、児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。	面前DV防止啓発リーフレット、体罰によらない子育て啓発リーフレット、児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布する。	面前DV防止啓発リーフレット、体罰によらない子育て啓発リーフレット、児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。	
39	I-3-5	①啓発・広報活動の推進	広報紙や情報誌等によるDV、ストーカー等の暴力や虐待防止に関する啓発や情報提供	広報紙や啓発誌等への虐待や暴力防止に関する特集記事の掲載	男女共同参画プラザ	「女性に対する暴力をなくす運動～パープルリボンキャンペーン～」期間(11/12～25)に合わせ、広報いこま11月号に特集記事(児童虐待・女性への暴力をまち全体で防止しよう)を掲載した。	「女性に対する暴力をなくす運動」期間(11/12～25)に合わせ広報紙に特集記事を掲載する。	「女性に対する暴力をなくす運動～パープルリボンキャンペーン～」期間(11/12～25)に合わせ、広報いこま11月号に特集記事(まち全体で児童虐待・女性への暴力を防止しよう)を掲載した。	
40	I-3-5	①啓発・広報活動の推進	配偶者・パートナーからの暴力をなくすための意識啓発研修会等の開催	中高生へのデートDVに関する講座など、若年層への男女間の暴力防止の啓発	男女共同参画プラザ	「女性に対する暴力をなくす運動～パープルリボンキャンペーン～」期間(11/12～25)に合わせ、広報いこま11月号への特集記事掲載、リーフレット配布、パネル展示、アンガーマネジメント講座の開催などを通じて、意識啓発に取り組んだ。	・出前授業・出前講座の開催 ・パープルリボンキャンペーン期間中のリーフレット配布・パネル展示・関連講座の開催などによる意識啓発	「女性に対する暴力をなくす運動～パープルリボンキャンペーン～」期間(11/12～25)に合わせ、広報いこま11月号への特集記事掲載、パープルリボン配布、パネル展示、ジェンダーギャップを考える講座(ischool)の開催などを通じて、意識啓発に取り組んだ。	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
41	I-3-5	①啓発・広報活動の推進	配偶者・パートナーからの暴力をなくすための意識啓発研修会等の開催	男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	「どう伝える？デートDV」と題して講座を開催した。 2/29開催(6人参加)	・DV防止講座の開催 ・パープルリボンキャンペーン期間中の関連講座の開催 ・デートDV	・教職員研修(デートDV防止教育)38人参加 ・パープルリボンキャンペーン期間中のパネル展示等による啓発	
42	I-3-5	①啓発・広報活動の推進	セクシャル・ハラスメント等に関する啓発活動の推進	庁内での「職場におけるセクシャル・ハラスメントの防止等に関する指針」の運用	人事課	指針及びハンドブックの内容を随時改定するとともに、セクシュアルハラスメントも含めたハラスメントについての防止条例案を令和6年3月議会に提出した。また、管理職を対象としたハラスメント研修を継続的に実施し、事案発生の予防に努めた。	ハラスメント研修を非管理職にも対象を拡大し、実施するとともに、令和6年3月議会において継続審議となったハラスメント防止条例の制定に向け、引き続き取り組んでいく。	ハラスメント研修について、主幹級の職員を対象とし、7月25日、10月24日に実施した。 令和6年3月議会で継続審議となっていたハラスメント防止条例については、職員に対して「ハラスメントに関するアンケート調査」を7月実施するなどの経緯を経て、令和7年3月議会で議員修正案が可決し、令和7年7月1日から施行することとなった。	
43	I-3-5	①啓発・広報活動の推進	セクシャル・ハラスメント等に関する啓発活動の推進	ポスター、パンフレット等による意識啓発	商工観光課	8月3日第5回常議員会で社労士会労働紛争解決センター奈良「サービス残業・パワハラ・セクハラ・不当解雇・雇止め・無断欠勤」問題解決をめざす制度チラシの配布。・奈良産業保健総合支援センターチラシ配布「地域産業保健センターをご利用案内」	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載	生駒商工会議所で市内企業等に県内のセミナーや啓発の周知を実施した。 ・第9回常議員会(5/23)で、奈良県主催セミナー「第1回2030年を乗り越える！～企業も、地域も、持続可能にするために～ジェンダーギャップを考えるトップセミナー(6/4)」の周知 ・「SDGSジェンダー平等D&I女性の法律の盲点を考える」セミナー(5/14) ・健康経営優良法人認定の啓発と事業所のPR	
44	I-3-5	②安心して相談できる支援体制の充実	女性のための相談や法律相談等の相談窓口の充実	庁内におけるセクシャル・ハラスメントに関する相談窓口	人事課	セクシュアルハラスメントも含めたハラスメントの相談窓口について、市内部の相談窓口とは別に、専門家に相談することができると外部相談窓口を新たに設置した。	継続して実施予定	セクシュアルハラスメントも含めたハラスメントの相談窓口について、市内部の相談窓口とは別に、専門家に相談することができる外部相談窓口を継続して設置した。	
45	I-3-5	②安心して相談できる支援体制の充実	女性のための相談や法律相談等の相談窓口の充実	男女共同参画プラザにおける女性相談や法律相談等	男女共同参画プラザ	女性のための各種相談 ・一般総合相談 1,083件 ・法律相談 48件	女性のための各種相談事業を引き続き実施する。 ・女性相談員による一般総合相談 ・女性弁護士による女性のための法律相談(奈良弁護士会に委託)	女性のための各種相談 ・一般総合相談 1,047件 ・法律相談 58件	
46	I-3-5	②安心して相談できる支援体制の充実	被害女性等の一時保護、自立支援における県、民間シェルター等との連携、支援体制の推進	県や警察等、関係機関との連携による被害女性等の一時保護、自立支援等支援体制の推進	男女共同参画プラザ	・生駒市DV被害者緊急保護委託事業実施要綱に基づき委託契約を締結してDV被害者の緊急保護体制を確保するとともに、自立支援における県中央子ども家庭相談センター等関係機関との連携を進めた。	・奈良県中央子ども家庭相談センター等関係機関との連携を進めるとともに、生駒市DV被害者緊急保護委託事業実施要綱に基づき、委託契約を締結してDV被害者の緊急保護体制を確保する。	・生駒市DV被害者緊急保護委託事業実施要綱に基づき委託契約を締結してDV被害者の緊急保護体制を確保するとともに、自立支援における県中央子ども家庭相談センター等関係機関との連携を進めた。	
47	I-3-5	②安心して相談できる支援体制の充実	近隣市との女性のための相談窓口事業の充実	京阪奈北近隣6市DV被害者支援連絡会	男女共同参画プラザ	・京阪奈北近隣6市(生駒市、交野市、寝屋川市、枚方市、八幡市、京田辺市)DV被害者支援連絡会での意見交換 →8月17日開催(事務局:生駒市) ・コロナ禍での相談状況、婦人相談所との連携、支援措置等について情報交換 ・各市広報に相談窓口案内の掲載を実施	・京阪奈北近隣6市DV被害者支援連絡会の開催(事務局:枚方市) ・各市広報に相談窓口案内を掲載する	・京阪奈DV被害者支援連絡会(生駒市、交野市、寝屋川市、枚方市、八幡市、京田辺市の6市で構成)での意見交換 →10月30日開催(事務局:枚方市) ・困難な問題を抱える女性への支援に関する取組等について情報交換 ・各市広報に相談窓口案内を掲載	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
48	I-3-5	②安心して相談できる支援体制の充実	虐待防止、暴力防止ネットワークの整備による関係機関・団体との情報交換や支援体制の充実	要保護児童対策地域協議会の運営	こども政策課	要保護児童対策地域協議会 代表者会議を実施した。 このほか、進行管理決定会議を 40回、個別ケース検討会議を 398回、実務者会議を 24回実施した。	要保護児童対策地域協議会 代表者会議 年1回、 進行管理決定会議 36回、個別ケース検討会議 350回、実務者会議 24回実施する。	要保護児童対策地域協議会 代表者会議を実施した。 このほか、進行管理決定会議を 39回、個別ケース検討会議を 447回、実務者会議を 24回実施した。	
49	I-3-5	②安心して相談できる支援体制の充実	虐待防止、暴力防止ネットワークの整備による関係機関・団体との情報交換や支援体制の充実	虐待防止、暴力防止ネットワークの整備による関係機関・団体との情報交換や支援体制の充実	男女共同参画プラザ	引き続き関係機関との情報共有・連携を行い、支援体制の整備・充実を図った。	奈良県中央子ども家庭相談センター、こどもサポートセンター等関係機関との情報共有・連携を引き続き行い、支援体制の整備・充実を進める。	引き続き関係機関との情報共有・連携を行い、支援体制の整備・充実を図った。	
50	I-3-5	②安心して相談できる支援体制の充実	相談員等の養成や研修の充実	男女共同参画プラザ相談員の研修会等への積極的な参加	男女共同参画プラザ	継続して実施 ・奈良県女性相談機関研修会等への参加	女性相談員のスキルアップのため、奈良県主催の女性相談機関研修会等に参加する。 (注:日本女性会議の次回開催は令和7年度)	女性相談員のスキルアップのため、奈良県主催の女性相談機関研修会やDV相談支援セミナー等に参加した。	
51	I-3-5	②安心して相談できる支援体制の充実	子育てや児童等への虐待等に関する相談体制の充実	家庭児童相談	こども政策課	面前DV防止啓発リーフレット、体罰によらない子育て啓発リーフレット、児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。	面前DV防止啓発リーフレット、体罰によらない子育て啓発リーフレット、児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布する。	面前DV防止啓発リーフレット、体罰によらない子育て啓発リーフレット、児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。	
52	I-3-5	②安心して相談できる支援体制の充実	子育てや児童等への虐待等に関する相談体制の充実	市内小中学校でのスクールカウンセラーによる相談	教育指導課	市内全小中学校に配置することで多くの相談に対応することができた。	市内全小中学校に配置することで多くの相談に対応する予定。	市内全小中学校に配置することで多くの相談に対応することができた。	
53	I-3-5	②安心して相談できる支援体制の充実	子育てや児童等への虐待等に関する相談体制の充実	市教育相談室における教育相談及び青少年相談	教育指導課	教育相談室において教育相談及び青少年相談を実施	教育相談室において教育相談及び青少年相談を実施する予定であるが、今後教育指導課は義務教育年齢を対象としているため、どの年齢の相談までを受ける必要があるのか検討する予定。	教育相談室において教育相談及び青少年相談を実施できた。	
54	I-3-6	①暴力防止のための能力養成	保育関係者、幼児教育・学校教育関係者等への虐待に関する研修の充実	管理職及び教職員研修	教育指導課	県教委主催の研修と内容が重なるため市教委として受講を推奨した。	県教委主催の研修と内容が重なるため市教委として受講を推奨する予定。	県教委主催の研修と内容が重なるため市教委として受講を推奨した。	
55	I-3-6	①暴力防止のための能力養成	保育関係者、幼児教育・学校教育関係者等への虐待に関する研修の充実	管理職及び教職員研修	幼保こども園課	・公立の保育所、幼稚園の全園において防犯教室を実施	・公立の保育所、幼稚園の全園において防犯教室を実施予定 ・市内保育施設等の職員に対し、不適切保育防止に向けた研修を実施予定	・公立の保育所、幼稚園の全園において防犯教室を実施	
56	I-3-6	②地域での見守り又は虐待防止等の取り組みの促進	民生児童委員、青少年指導委員等関係団体との連携や研修の充実	民生児童委員、青少年指導委員等地域の関係団体に対する情報提供や研修	社会福祉協議会	生駒市民生・児童委員連合会との連絡調整をより密に行い連携体制の強化を図った。	生駒市民生・児童委員連合会との連絡調整をより密に行い連携体制の強化を図る。	生駒市民生・児童委員連合会との連絡調整をより密に行い連携体制の強化を図った。	
57	I-3-6	②地域での見守り又は虐待防止等の取り組みの促進	民生児童委員、青少年指導委員等関係団体との連携や研修の充実	民生児童委員、青少年指導委員等地域の関係団体に対する情報提供や研修	生涯学習課	青少年指導委員研修会 1回開催	青少年指導委員研修会 3回開催予定	青少年指導委員研修会(市・県) 2回開催	
58	I-3-6	②地域での見守り又は虐待防止等の取り組みの促進	警察等との連携体制の整備	「こども110番の家」推進事業	防災安全課	令和5年度新規登録数 238件 令和5年度総登録数 1,042件	ホームページやSNS、広報紙などを活用して引き続き周知活動を続け、新規設置者を随時募集する。	令和6年度新規登録数 116件 令和6年度 1,058件	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
59	I-3-6	②地域での見守り又は虐待防止等の取り組みの促進	児童等への虐待に関する意識啓発や地域での防止の取り組みの促進	児童虐待防止のための市民通告義務についての啓発チラシ、ポスター等の作成及び市内公共施設、保育園、幼稚園、小学校等への配布	こども政策課	11月のオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンの期間に幼稚園、保育園、小中学校、公共施設、自治会掲示板にポスターの掲示の依頼を行った。 また、児童虐待防止推進月間中、市役所、コミュニティセンターに啓発物品を設置した。	11月のオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンの期間に幼稚園、保育園、小中学校、公共施設等に啓発チラシ等の配布を行う。	11月のオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンの期間に幼稚園、保育園、小中学校、公共施設、自治会掲示板にポスターの掲示の依頼を行った。 また、児童虐待防止推進月間中、コミュニティセンターに啓発物品を設置した。	
60	I-3-6	③被害者に対する支援	住民基本台帳事務における支援措置の実施	住民基本台帳事務におけるDV・ストーカー被害者支援措置の実施	市民課	・生駒市での支援申出 54件 ・他市町村からの転送による支援依頼 99件	関係機関と連携し、必要な対応を迅速に行う。	・生駒市での支援申出 60件 ・他市町村からの転送による支援依頼 94件	
61	I-3-6	③被害者に対する支援	関係機関との連携による一時保護の推進	県警や県DVセンター等との連携による一時保護の推進	男女共同参画プラザ	関係機関と連携して、一時保護など必要な対応を行った。	必要に応じて、関係機関と連携して、一時保護を実施する。	相談内容・状況等に応じて、関係機関と連携し必要な対応を行った。	
62	I-3-6	③被害者に対する支援	関係機関との連携による就労支援	県ハローワーク等との連携による就労支援	男女共同参画プラザ	継続して実施	前年度同様、県との連携による就労支援を継続して実施する	継続して実施	
63	I-3-6	③被害者に対する支援	被害者の子どもの心身のケア	こどもサポートセンターゆう等との連携による被害者の子どもの心身のケア	男女共同参画プラザ	引き続きこどもサポートセンターゆう等の関係機関と連携した取組を進めた。	前年度同様、こどもサポートセンターゆう等の関係機関と連携し、状況に応じた取組を実施する	引き続きこどもサポートセンターゆう等の関係機関と連携した取組を進めた。	
64	I-3-6	③被害者に対する支援	DV等の被害者への理解を深める講座等の実施	講座の開催や、ホームページへの掲載記事による啓発	男女共同参画プラザ	・継続して啓発を実施 ・「どう伝える？デートDV講座」を開催(6人受講)	・「女性に対する暴力をなくす運動」期間(11/12～25)に合わせ、怒りのコントロール講座とこころのケア講座を開催する。	・教職員研修(デートDV防止教育)38人参加 ・パープルリボンキャンペーン期間中のパネル展示等による啓発	
65	I-3-6	③被害者に対する支援	犯罪被害者等に対する支援	生駒市犯罪被害者等支援条例に基づく広報・相談及び支援の実施	人権施策課	・見舞金給付:0件 ・「犯罪被害者支援奈良県民のつどい」の共催 ・「犯罪被害者週間」を市ホームページに掲載し啓発	・申請に基づく見舞金の給付 ・「犯罪被害者支援奈良県民のつどい」の共催 ・「犯罪被害者週間」の市ホームページ掲載	・見舞金給付:2件 ・「犯罪被害者支援奈良県民のつどい」の共催 ・「犯罪被害者週間」を市ホームページに掲載し啓発	
66	II-4-7	①市政への関心の喚起	市政やまちづくり等への関心を高められる啓発の推進	議会報「市議会のうごき」の発行・配布	議会事務局	議会報「いこま市議会のうごき」を年間4回発行。(6月号、8月号、12月号、2月号)	議会報「いこま市議会のうごき」を年間5回発行。(6月号、8月号、12月号、2月号、臨時号)	議会報「いこま市議会のうごき」を年間4回発行。(6月号、8月号、12月号、2月号)	
67	II-4-7	①市政への関心の喚起	市政やまちづくり等への関心を高められる啓発の推進	広報いこま「いこまち」の発行・配布及びインターネット版広報のHP掲載	広報広聴課	広報いこまちを年間12回発行し、全て市ホームページや電子書籍として公開した。女性向けの講演会や相談会、ジェンダーを考える座談会などのイベント情報、起業を目指す主に女性向けのイベントなども積極的に広報支援・取材を行った。 また、男女共同参画週間について1ページの大きな紙面で紹介した。	・広報いこまちを年間12回発行し、全て市ホームページや電子書籍として公開する。 ・女性向けの講演会や相談会、ジェンダーを考える座談会などのイベント情報、起業を目指す女性向けのイベントなど積極的に広報支援・取材を行う。	・広報いこまちを年間12回発行し、全て市ホームページや電子書籍として公開した。 ・女性向けの講演会や相談会、ジェンダーを考える座談会などのイベント情報、起業を目指す女性向けのイベントなど積極的に広報支援・取材を行った。 また、男女共同参画週間について1ページの大きな紙面で紹介した。	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
68	Ⅱ-4-7	①市政への関心の喚起	市政に対する意見の効果的な運用体制の整備	パブリック・コメントの推進	企画政策課	パブリックコメント手続条例に基づき運用しており、基本政策等の案をホームページに掲載するとともに、閲覧用の冊子を生涯学習施設等の公共施設に設置し、意見を募集している。 ・R5年度 パブリックコメント実施状況 8件 ・意見提出件数 合計 80件	パブリックコメント手続条例に基づき、市の基本的な政策の策定等する過程において、市民に説明する責務を果たすとともに、市民の市政への参加を促進するため、パブリックコメントを実施する。 令和6年度実施予定案件数 8件	パブリックコメント手続条例に基づき運用しており、基本政策等の案をホームページに掲載し、意見を募集している。 ・R6年度 パブリックコメント実施状況 6件 ・意見提出件数 合計 82件	
69	Ⅱ-4-7	①市政への関心の喚起	市政に対する意見の効果的な運用体制の整備	公募市民等無作為抽出型登録制度の運用	総務課	平成25年度より、「生駒市公募市民等無作為抽出型登録制度実施要綱」に基づき、公募市民等候補者名簿を運用している。 ・候補者名簿登録者数 294人 ・審議会等への参加者数 12人	平成25年度より、「生駒市公募市民等無作為抽出型登録制度実施要綱」に基づき、公募市民等候補者名簿を運用する。	平成25年度より、「生駒市公募市民等無作為抽出型登録制度実施要綱」に基づき、公募市民等候補者名簿を運用する。 ・候補者名簿登録者数 294人 ・審議会への参加者数 15人	
70	Ⅱ-4-7	①市政への関心の喚起	情報公開制度、行政評価体制の充実など、市民にわかりやすい市政の推進	部の主要施策のHP掲載	人事課	継続してR5年度版「部の主要施策」を市ホームページにおいて公開	継続してR6年度版「部の主要施策」を市ホームページにおいて公開予定	継続してR6年度版「部の主要施策」を市ホームページにおいて公開	
71	Ⅱ-4-7	①市政への関心の喚起	情報公開制度、行政評価体制の充実など、市民にわかりやすい市政の推進	情報公開制度の運用	総務課	情報公開条例の適正な運用 ・開示請求・申出件数 141件(開示67件、部分開示55件、不存在27件、拒否2件、取下げ5件)	情報公開及び情報提供等、生駒市情報公開条例に基づき、情報公開制度の適正な運用を行う。	情報公開条例の適正な運用 ・開示請求・申出件数 148件(開示79件、部分開示58件、不存在14件、拒否1件、取下げ6件)	
72	Ⅱ-4-7	②審議会委員等への女性の参画促進	審議会等への女性委員の参画目標40%と、女性委員がゼロの審議会等の解消	審議会等委員の選任等指針の運用	総務課	平成24年10月9日に施行した、「附属機関及び懇談会等の取扱いに関する指針」に基づき、委員の選考に当たっては、女性の採用を積極的に図る。	平成24年10月9日に施行した、「附属機関及び懇談会等の取扱いに関する指針」に基づき、委員の選考に当たっては、女性の採用を積極的に図る。	平成24年10月9日に施行した、「附属機関及び懇談会等の取扱いに関する指針」に基づき、委員の選考に当たっては、女性の採用を積極的に図る。	
73	Ⅱ-4-7	②審議会委員等への女性の参画促進	審議会等への女性委員の参画目標40%と、女性委員がゼロの審議会等の解消	審議会等への女性委員の参画状況調査及び女性委員の登用に向けた庁内文書等での啓発	男女共同参画プラザ	・女性委員登用に向けた庁内文書(審議会等における女性委員の参画拡大について)での啓発を引き続き行った。 ・女性の審議会等委員 R6年3月末現在 35.0% ・女性委員がゼロの審議会等 8	R6年度末の目標値 ・審議会等における女性委員の割合 40% ・女性委員のいない審議会等をゼロにする ・女性委員登用に向けた庁内文書での啓発を継続して行う	・女性委員登用に向けた庁内文書(審議会等における女性委員の参画拡大について)での啓発を引き続き行った。 ・女性の審議会等委員 R7年3月末現在 35.9% ・女性委員がゼロの審議会等 8	
74	Ⅱ-4-7	③市女性職員の管理監督者への登用の推進	昇任試験の受験の奨励や係長、管理職への育成・登用の推進	昇任試験の受験の奨励と人事評価等による正当、公正な評価による登用	人事課	管理職女性比率 R6.4.1現在 30.2%(172人中女性52人) 管理職昇任受験者女性比率 R5年度 35.1%(37人中女性13人)	継続して実施予定	管理職女性比率 R7.4.1現在 31.6%(174人中女性55人) 管理職昇任受験者女性比率 R6年度 33.3%(18人中女性6人)	
75	Ⅱ-4-7	③市女性職員の管理監督者への登用の推進	研修や能力開発の男女の機会均等と人材育成に向けた職務配置の推進	職階や職種に応じた一般研修や専門研修の計画的実施や、人材育成に向けた職務配置の推進	人事課	継続して実施	継続して実施予定	継続して実施	
76	Ⅱ-4-7	③市女性職員の管理監督者への登用の推進	女性職員の活躍に関する情報の見える化の推進	女性の職業選択に資する情報の公表	人事課	ホームページに「女性の職業選択に活用いただくための情報の公表について」を引き続き掲載	ホームページに「女性の職業選択に活用いただくための情報の公表について」を引き続き掲載予定	ホームページに「女性の職業選択に活用いただくための情報の公表について」を引き続き掲載	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
77	Ⅱ-4-7	④事業者等における経営・方針決定過程への女性の参画促進	事業者における女性の管理職登用や職域拡大、それに伴う能力開発への積極的な取り組み促進のための啓発、情報提供	商工会議所等との連携による女性のキャリアアップ等に関する情報の収集と提供	商工観光課	生駒商工会議所において、厚生労働省・奈良県等からのパンフレットの配架並びに役員会においてパンフレットの配布	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載	厚生労働省・奈良県等からのパンフレットを生駒商工会議所に配架し、生駒商工会議所役員会で配布した。	
78	Ⅱ-4-7	⑤地域活動における方針決定過程への女性の参画促進	自治会等各種団体における方針決定の場への女性の参画促進	自治会や民生児童委員、老人クラブ等地域の各種団体への啓発や研修等の実施	男女共同参画プラザ	継続して実施	各種団体への啓発等に取り組む	継続して実施	
79	Ⅱ-4-8	①慣習等の見直しの促進	地域や事業者等での男女共同参画を阻害する慣行等の見直しについての啓発	広報紙やホームページ等を通じた啓発や情報提供	男女共同参画プラザ	ホームページで随時情報提供を行うとともに、男女共同参画週間に合わせた特集記事(広報いこま6月号)やパープルリボンキャンペーンに合わせた特集記事(広報いこま11月号)を掲載した。	広報紙やホームページで随時情報提供を行うとともに、男女共同参画週間に合わせ、広報紙等で啓発を行う。	ホームページで随時情報提供を行うとともに、男女共同参画週間に合わせた特集記事(広報いこま6月号)やパープルリボンキャンペーンに合わせた特集記事(広報いこま11月号)を掲載した。	
80	Ⅱ-4-8	①慣習等の見直しの促進	庁内における固定的な性別役割分担意識の是正と慣行等の見直しの推進	男女共同参画施策推進職員部会による検討や情報共有等	男女共同参画プラザ	継続して実施	男女共同参画推進職員部会等による検討・情報共有を行う。	職員部会を開催することはできなかったが、男女共同参画施策推進会議を開催してワークショップを行うなど、意見交換を行った。	
81	Ⅱ-4-8	①慣習等の見直しの促進	男女共同参画の視点に立った社会制度や各種事業の点検	男女共同参画の視点に立った社会制度や各種事業の点検	男女共同参画プラザ	継続して実施	次期男女共同参画行動計画(第4次)に反映できるよう現計画における各種事業・施策の点検・評価を行う。	現計画(第3次計画)における各種事業・施策の取組状況について評価・検証を行い、その結果をふまえ次期男女共同参画行動計画の策定にあたった。	
82	Ⅱ-4-8	①慣習等の見直しの促進	男女共同参画の視点に立った社会制度や各種事業の点検	男女共同参画施策推進会議等	男女共同参画プラザ	会議を2回開催。男女共同参画についての職員アンケート調査等について、検討・協議を行った。	必要に応じて、男女共同参画施策推進会議を実施して検討する。(R6年度3回開催予定)	男女共同参画施策推進会議を1回開催し、男女共同参画の視点から検討・協議を行った。	
83	Ⅱ-4-8	①慣習等の見直しの促進	男女別統計の作成など男女共同参画実態の把握	国や県などの統計資料等の収集による実態把握情報提供	男女共同参画プラザ	引き続き資料収集とホームページ等による情報提供を行った。	随時資料収集を行うとともに、ホームページ等で情報提供を行う。	引き続き資料収集とホームページ等による情報提供を行った。	
84	Ⅱ-4-8	②女性のエンパワメントに向けた環境整備	女性のエンパワメントに向けた意識啓発と学習活動への支援	各種講座やイベントの開催	市民活動推進センターらポート	新たな市民活動を生み出すためのプラットフォームとして、講座や交流会等を実施した。新たな市民活動が生まれ、市が伴走支援することで活動者の連携を促進した。・講座、交流会 12回・市民プロジェクト10件	市民活動創発プラットフォーム(BASE生駒)を運営し、講座や交流会、市民プロジェクト講座開催する、「ボランティア入門講座」を実施する。	新たな市民活動を生み出すために、講座を7回実施した。新たな市民活動が生まれ、市が伴走支援することで活動者の連携を促進した。	
85	Ⅱ-4-8	②女性のエンパワメントに向けた環境整備	女性のエンパワメントに向けた意識啓発と学習活動への支援	男女共同参画プラザ主催講座の開催や、生駒商工会議所女性部との連携事業	男女共同参画プラザ	多様な世代や職種の人がゆるやかにつながり、関係性を育む場を作ることを目的にした「まちの交流会『つどい』」を広報広聴課と共催し、自分らしく仕事も家事も育児も楽しみながら過ごすコツを講師に学び、参加者を交えた交流会を行った。(参加者7人)	生駒商工会議所女性部、奈良商工会議所女性会と共催で、合同セミナーを開催する。(10月開催予定)	生駒商工会議所女性部、奈良商工会議所女性会と共催で、合同セミナー(健康セミナー)を10月3日に開催した。(参加者67人)	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
86	Ⅱ-5-9	①各種制度の周知と啓発	男女雇用機会均等法等の周知・啓発	国・県等のパンフレット等による啓発と商工会議所との連携による情報の収集と提供	商工観光課	生駒商工会議所において、厚生労働省・奈良県等からのパンフレットの配架並びに役員会においてパンフレットの配布	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載	生駒商工会議所が第9回常議員会(5/23)で、奈良商工会議所主催セミナー「SDGSジェンダー平等D&I女性の法律の盲点を考える」セミナー(5/14)の周知を行った。	
87	Ⅱ-5-9	①各種制度の周知と啓発	育児休業・介護休業制度の周知・啓発	国・県等のパンフレット等による啓発と商工会議所との連携による情報の収集と提供	商工観光課	生駒商工会議所において、厚生労働省・奈良県等からのパンフレットの配架並びに役員会においてパンフレットの配布	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載	生駒商工会議所が、厚生労働省・奈良県等からのパンフレットの配架と役員会でのパンフレットの配布を行った。	
88	Ⅱ-5-9	①各種制度の周知と啓発	育児休業・介護休業制度の周知・啓発	庁内における育児休業・介護休業制度等の周知及び取得しやすい環境整備	人事課	引き続き、「仕事と子育て両立支援ハンドブック」を対象者に対して積極的に配布し、制度の周知徹底を図った。	引き続き、「仕事と子育て両立支援ハンドブック」を対象者に対して積極的に配布し、制度の周知徹底を図る予定。	引き続き、「仕事と子育て両立支援ハンドブック」を対象者に対して積極的に配布し、制度の周知徹底を図った。	
89	Ⅱ-5-9	①各種制度の周知と啓発	育児休業・介護休業制度の周知・啓発	庁内における育児休業・介護休業制度等の周知及び取得しやすい環境整備	男女共同参画プラザ	・「仕事と子育て両立支援ハンドブック」、「子育て応援ハンドブック」、「介護休暇ハンドブック」等の適宜更新 ・新管理職12名を対象としたイクボス宣言式及び管理職研修の実施(65名参加)	・「仕事と子育て両立支援ハンドブック」、「子育て応援ハンドブック」、「介護休暇ハンドブック」等の適宜更新 ・新たに管理職となった市職員を対象にしたイクボス宣言式及び管理職研修の開催	・「仕事と子育て両立支援ハンドブック」、「子育て応援ハンドブック」、「介護休暇ハンドブック」等の適宜更新 ・新管理職25名を対象としたイクボス宣言式及び管理職研修の実施(33名参加)	
90	Ⅱ-5-9	①各種制度の周知と啓発	女性の雇用や労働条件向上に関する情報の収集と提供	女性の能力の向上や技術を取得できるように、関係機関との連携と情報の収集・提供	男女共同参画プラザ	継続して関係機関との連携及び情報の収集・提供を行った	前年度同様、関係機関との連携及び情報の収集・提供を行う。	継続して関係機関との連携及び情報の収集・提供を行った	
91	Ⅱ-5-9	①各種制度の周知と啓発	各種制度の周知と啓発を通じた職場環境の整備	市内の事業者へ「イクボス宣言」を啓発し、快適な職場環境の整備推進	男女共同参画プラザ	・イクボス生駒サイトによる情報発信 ・イクボス宣言を行っている市内の企業・団体の紹介(R5年度末現在 58事業所)	・イクボス生駒サイトによる情報発信 ・市内のイクボス宣言事業者数(R6年度末目標数)75	・イクボス生駒サイトによる情報発信 ・イクボス宣言を行っている市内の企業・団体の紹介(R6年度末現在 58事業所)	
92	Ⅱ-5-9	②職域の拡大についての啓発と女性の能力開発のための情報提供	男女の職域拡大に向けた啓発の推進	男の仕事、女の仕事とされている職場を減らし、男女の職域拡大に向けた啓発の推進	男女共同参画プラザ	継続して実施	前年度同様、継続して推進する。	継続して取組を進めた。	
93	Ⅱ-5-9	②職域の拡大についての啓発と女性の能力開発のための情報提供	市役所における男女の職域拡大	職員採用募集時の機会均等及び庁内における男女の職域拡大	人事課	継続して実施	継続して実施予定	継続して実施	
94	Ⅱ-5-9	②職域の拡大についての啓発と女性の能力開発のための情報提供	市役所における男女の職域拡大	職員採用募集時の機会均等及び女性消防職員の採用	消防本部総務課	・令和5年度中に新規採用試験(令和6年度採用者)を性別の条件なしで実施した結果、5名の採用者のうち1名の女性職員を採用した。	・優秀な人材確保のため、性別に条件を設けず採用試験を実施する。	・令和6年度中に新規採用試験(令和7年度採用者)を性別の条件なしで実施した結果、2名の採用者のうち1名の女性職員を合格としていたが、自己都合による辞退のため採用には至らなかった。	
95	Ⅱ-5-9	②職域の拡大についての啓発と女性の能力開発のための情報提供	女性の能力開発に向けた関係機関との連携や情報の収集・提供	国や県、関係機関との連携による情報の収集及び提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	国、県、関係機関との連携による情報の収集及び提供を行う。	国、県及び関係機関から情報収集を行った。	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
96	Ⅱ-5-9	③労働に関する相談体制の整備	関係機関との連携による労働に関する相談と労働関係の情報の収集と提供	ハローワーク、労働基準監督署等の相談窓口の紹介	商工観光課	奈良労働局「適用猶予業種に係る時間外・休日労働の上限規制について」生駒商工会議所HPに掲載	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載	・生駒商工会議所が、奈良労働局等からのパンフレットを配架し、役員会でパンフレットを配布した。 ・生駒商工会議所ニュースに「被保険者数が51人以上の企業の事業所へパート、アルバイトの社会保険の加入要件が拡大されます」を掲載した。(10月号)	
97	Ⅱ-5-9	③労働に関する相談体制の整備	関係機関との連携による労働に関する相談と労働関係の情報の収集と提供	相談窓口の設置、充実(奈良働き方改革推進支援センターとの連携による相談体制)	商工観光課	過重労働解消のためのセミナー案内をHP掲載・労働契約等解説セミナー2023案内・労働条件ポータルサイトのご案内をHP掲載、常議員会でチラシ配布・労働条件相談ほっとラインHP掲載・厚生労働省「心して働くためにオスカルの麗しき9つの信条」HP掲載、ポスター掲示・働き方改革推進支援助成金(団体推進コース)のご案内HP掲載	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載	厚生労働省、労働局、監督署が発信する11月「過労死等防止啓発月間」過重労働解消相談ダイヤル、労働条件相談ほっとラインチラシの配架・+I82中小企業主及び個人事業主を対象とした奈良県労働相談窓口のご案内チラシの配架。 ・3月労働条件の明示・確認月間チラシの配架、ポスター掲示。 ・生駒商工会議所創立40周年記念事業での講演(11/6)奈良県プロフェッショナル人材戦略拠点 石黒氏による「人材育成を活用した経営革新」	
98	Ⅱ-5-9	③労働に関する相談体制の整備	関係機関との連携による労働に関する相談と労働関係の情報の収集と提供	子育て女性就職相談窓口の開設	男女共同参画プラザ	継続して実施 ・ハローワーク、県(奈良県健康福祉部こども・女性局 女性活躍推進課)等との連携による就労支援 ⇒奈良県子育て女性のための就職相談生駒出張相談など	引き続き、ハローワークや県女性活躍推進課等との連携による就労支援を行う。 (奈良県子育て女性のための就職相談生駒出張相談の実施等)	継続して実施 ・ハローワーク、県(奈良県健康福祉部こども・女性局 女性活躍推進課)等との連携による就労支援 ⇒奈良県子育て女性のための就職相談生駒出張相談など	
99	Ⅱ-5-9	③労働に関する相談体制の整備	セクシュアル・ハラスメントなど各ハラスメントの防止に関する意識啓発	庁内での「職場におけるセクシャル・ハラスメントの防止等に関する指針」の運用	人事課	指針及びハンドブックの内容を随時改定するとともに、セクシュアルハラスメントも含めたハラスメントについての防止条例案を令和6年3月議会に提出した。また、管理職を対象としたハラスメント研修を継続的に実施し、事案発生予防に努めた。	ハラスメント研修を非管理職にも対象を拡大し、実施するとともに、令和6年3月議会において継続審議となったハラスメント防止条例の制定に向け、引き続き取り組んでいく。	ハラスメント研修について、主幹級の職員を対象とし、7月25日、10月24日に実施した。 令和6年3月議会で継続審議となっていたハラスメント防止条例については、職員に対して「ハラスメントに関するアンケート調査」を7月実施するなどの経緯を経て、令和7年3月議会で議員修正案が可決し、令和7年7月1日から施行することとなった。	
100	Ⅱ-5-9	③労働に関する相談体制の整備	セクシュアル・ハラスメントなど各ハラスメントの防止に関する意識啓発	庁内におけるセクシャル・ハラスメントに関する相談窓口	人事課	セクシュアルハラスメントも含めたハラスメントの相談窓口について、市内部の相談窓口とは別に、専門家に相談することができる外部相談窓口を新たに設置した。	継続して実施予定	セクシュアルハラスメントも含めたハラスメントの相談窓口について、市内部の相談窓口とは別に、専門家に相談することができる外部相談窓口を継続して設置した。	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
101	Ⅱ-5-9	③労働に関する相談体制の整備	セクシュアル・ハラスメントなど各ハラスメントの防止に関する意識啓発	ポスター、パンフレット等による意識啓発	商工観光課	12月「NO！ハラスメント職場のハラスメント撲滅月間」ハラスメント対策の総合情報サイト「あかるい職場応援団」活用案内HP掲載・11月「しごとより、いのち。」「過労死等防止啓発月間」労働条件や健康管理に関する相談窓口一覧の案内をHPにて掲載	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載	・生駒商工会議所と学研生駒工業会の共催セミナー「御社はハラスメント防止の対策をしていますか？」ハラスメント定義や類型などの基礎から対策まで」実施(11/22) ・生駒商工会議所第13回常議員会(3/18)で「5大ハラスメント防止セミナー～パワハラ・セクハラ・マタハラ・LGBT・カスハラのリスクマネジメント～」(5/15奈良商工会議所開催)の周知し、チラシを配架した。 ・5/14「SDGSジェンダー平等D&I女性の法律の盲点を考える」セミナーチラシを生駒商工会議所ニュースに折込した。	
102	Ⅱ-5-10	①就職等への支援	学生の就業意識を高めるため、インターンシップ等の就業体験の場の提供	インターンシップ等の就業体験の場の提供	人事課	オンラインでの1dayインターンシップの開催(8月24日実施。申込数154人のうち書類審査のうえ26人参加)	オンラインでの1dayインターンシップの開催(令和6年8月22日実施予定)	対面形式での1dayインターンシップの開催。(8月19日実施。申込数150人のうち書類審査のうえ30人参加) 土木職を対象にした現場見学ツアーの開催。(2月21日実施。4人参加)	
103	Ⅱ-5-10	①就職等への支援	関係機関との連携による求人情報等の情報の収集・提供による再就職支援	国、県等のパンフレット等と広報等による啓発	商工観光課	「従業員の奨学金返還支援を行う県内製造業者への県の助成」に関する案内をHP掲載・7月、10月「年次有給休暇取得促進月間」について、特設サイトの案内を生駒商工会議所のHPに掲載。	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載	厚生労働省のポスター掲示、チラシの配架 ・毎年10月「年次有給休暇取得促進期間」 ・春と冬「年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取組ましよう」のポスター	
104	Ⅱ-5-10	①就職等への支援	関係機関との連携による求人情報等の情報の収集・提供による再就職支援	ハローワーク奈良との合同就職面接会の開催	商工観光課	・生駒商工会議所、ハローワーク奈良と連携し、合同就職面接会を開催した。 【実施面接会】 ・7/14 参加者20名 採用者0名 ・10/4 参加者22名 採用者8名 ・3/18 参加者15名 採用者4名	奈良労働局との連携協定に基づき、引き続き生駒商工会議所、ハローワーク奈良と連携し合同就職面接会を開催する。	・生駒商工会議所、ハローワーク奈良と連携し、合同就職面接会及び説明会を開催した。 【実施面接会、説明会】 ・7/16 参加者21名 採用者3名 ・10/17 参加者13名 採用者3名 ・3/17 参加者51名	
105	Ⅱ-5-10	①就職等への支援	関係機関との連携による求人情報等の情報の収集・提供による再就職支援	潜在保育士の再就職支援	幼保こども園課	保育園・幼稚園・こども園見学ツアー(4日間)、職場体験、資格をいかそう相談会(3日間)を実施	保育園・幼稚園・こども園見学ツアー(4日間)、職場体験、資格をいかそう相談会(3日間)を実施予定	保育園・幼稚園・こども園見学ツアー(4日間)、職場体験、資格をいかそう相談会(3日間)を実施	
106	Ⅱ-5-10	①就職等への支援	ひとり親家庭の親が就労しやすい条件を整え、自立しやすい環境を作るための支援	自立支援教育訓練給付事業、高等職業訓練促進給付金事業	児童総務課	自立支援教育訓練給付金事業 1件 高等職業訓練促進費給付事業 10世帯	自立支援教育訓練給付金事業 2件 高等職業訓練促進費給付事業 10世帯	自立支援教育訓練給付金事業 2件 高等職業訓練促進費給付事業 11世帯	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
107	Ⅱ-5-10	①就職等への支援	乳幼児等のいる女性の就職活動支援のための保育サービスの提供	ファミリーサポートセンター事業	こども政策課	以下の通り、年間活動目標回数(2,388回)を上回る利用があった。 ・年間活動回数 2,397回	引き続きファミリーサポート事業の周知活動や円滑に所事務を遂行することなどにより、昨年の年間活動回数を上回ることを目指す。	年間活動回数は昨年を下回ったものの、会員数は1000人を超えるなど、活動の周知を図ることができた。 ・年間活動回数 1,733回	
108	Ⅱ-5-10	①就職等への支援	高齢者の就業支援の推進	シルバー人材センター事業の推進	福祉政策課	シルバー人材センター運営補助 570人(男410人・女160人) (R6.3.1時点)	シルバー人材センター運営補助 580人(R8年度目標値)	シルバー人材センター運営補助 580人(409人、女171人) R7.3.1時点	
109	Ⅱ-5-10	①就職等への支援	市役所における年齢、国籍などによる採用制限の緩和	市役所における年齢、国籍などによる採用制限の緩和	人事課	採用試験の新卒対象者における大学卒区分の年齢要件は概ね26歳までとしているが、 社会人経験者を対象とした試験については、27歳以上の方も受験可能と年齢制限を緩和している。 また、年齢制限を撤廃した職種もある。 国籍要件は、公権力行使に関わる職及び消防職のみ制限あり。	昨年度と同様に、新卒枠から社会人枠の試験を実施することで、幅広い年齢層での受験を可能とする。	採用試験の新卒対象者における大学卒区分の年齢要件は概ね26歳までとしているが、社会人経験者を対象とした試験については、27歳以上の方も受験可能と年齢制限を緩和している。 また、年齢制限を撤廃した職種もある。 国籍要件は、公権力行使に関わる職及び消防職のみ制限あり。	
110	Ⅱ-5-10	①就職等への支援	「障害者雇用促進法」の趣旨に基づく、障がい者に対する市役所への雇用機会の提供	「障害者雇用促進法」の趣旨に基づく、障がい者に対する市役所への雇用機会の提供	人事課	正規職員である事務職(障がい者対象枠)の職員採用試験を実施した。(合格者が辞退したため採用は0人。) 庁内の事務補助や、知的障がい者を想定した保育園での清掃業務を行う職員を募集し、会計年度任用職員を1名採用した。 また、勤務実績をもとに会計年度任用職員から正規職員にステップアップする制度を定め、8名の方が技能職(任期付き短時間勤務職員)となる等、障がいや能力に応じた様々な形で雇用機会を確保している。	身体障がい、精神障がい、知的障がいを対象にした事務職(正規職員)の職員採用試験を実施する。 また事務補助、清掃業務を想定した一般事務補助(会計年度任用職員)の選考や、勤務実績をもとに会計年度任用職員から正規職員にステップアップする制度を定め、本年度も選考を実施する。	正規職員である事務職(障がい者対象枠)の職員採用試験を実施し、1名採用した。 庁内の事務補助業務を行う職員を障がい特性を問わず募集し、会計年度任用職員を4名採用した。 また、勤務実績をもとに会計年度任用職員から正規職員にステップアップする制度を定め選考を実施する等、障がいや能力に応じた様々な形で雇用機会を確保している。	
111	Ⅱ-5-10	①就職等への支援	障がい者の雇用への啓発	障がい者理解に向けた啓発	障がい福祉課	精神障がい者理解のための講座の開催 1・2回目:精神障がい者の家族のための勉強会(1回目:6人、2回目:6人) 3回目:医療講演会 21人	精神障がい者理解のための講座の開催 医療講演会・精神障がい者の家族のための勉強会 計3回開催	精神障がい者理解のための講座の開催 精神障がい者の家族のための勉強会(1回目:5人、2回目:6人) 精神疾患公開講座 17人	
112	Ⅱ-5-10	①就職等への支援	障がい者の雇用への啓発	生駒市役所における障がい者職場体験受入事業	障がい福祉課	生駒市役所における職場体験実習10課17か所で受け入れ 実習体験 8人	生駒市役所における職場体験実習24か所受け入れ 実習体験 10人	生駒市役所における職場体験実習7課16か所で受け入れ 実習体験 10人	
113	Ⅱ-5-10	①就職等への支援	障がい者の雇用への啓発	まほろば「あいサポート運動」の推進	障がい福祉課	あいサポーター養成講座5回 115人受講	あいサポーター養成講座 100人受講	あいサポーター養成講座5回 99人受講	
114	Ⅱ-5-10	②多様な働き方を可能にするための取り組み	新しい就業形態(テレワーク等)の情報の収集と提供	テレワーク等の情報の収集と提供	男女共同参画プラザ	継続して実施 【本市での取組状況】 ・R2.4月 生駒市職員テレワーク実施要領を策定・施行 ・職員のテレワーク実施手引きを策定して標準的な事務処理方法等を提示 ・テレワーク用パソコンの貸出等	継続して、テレワーク等に関する情報の収集及び提供に取り組む。	継続して実施 【本市での取組状況】 ・R2.4月 生駒市職員テレワーク実施要領を策定・施行 ・職員のテレワーク実施手引きを策定して標準的な事務処理方法等を提示 ・テレワーク用パソコンの貸出等	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
115	Ⅱ-5-10	②多様な働き方を可能にするための取り組み	新しい就業形態(テレワーク等)の情報の収集と提供	テレワーク&インキュベーションセンター「イコマド」におけるテレワーク等、多様な働き方に関する相談対応や情報提供	商工観光課	・イコマドにて、起業家の経験談を聞く「SBsセミナー」、Canvaやstudioの活用術の「実践セミナー」を合計11回開催し、計54名が参加 ・イコマドにて交流会を2回開催し、計40名が参加 ・4月に生駒セイセイビル6階において、無料相談会を開催。1名参加。そのほかにも計8回無料相談会を開催。 ・社会保険労務士による労務相談会を奈良県社会保険労務士会と共催で開催、商工会議所で実施。6件対応。	・イコマドでの、SbSセミナー、実践セミナー、無料相談会により、多様な働き方や創業に関する情報を提供する	イコマドにて、多様な働き方に関する相談対応や情報提供を行った。 ・起業家の経験談を聞く「SBsセミナー」、CanvaやSNS等の活用術の「実践セミナー」等合計7回開催し、計96名が参加 ・交流会を2回開催し、計16名が参加 ・起業、創業相談会を9回開催し、17件の相談に対応。	
116	Ⅱ-5-10	②多様な働き方を可能にするための取り組み	新しい就業形態(テレワーク等)の情報の収集と提供	相談窓口の設置、充実	商工観光課	・社会保険労務士による労務相談会を奈良県社会保険労務士会と共催で開催、商工会議所で実施。	・社会保険労務士による労務相談会を奈良県社会保険労務士会と共催で開催、商工会議所で実施。	生駒商工会議所において、社会保険労務士による労務相談会を奈良県社会保険労務士会と共催で奇数月の第2水曜日に開催、4回6件対応。	
117	Ⅱ-5-10	②多様な働き方を可能にするための取り組み	新しい就業形態(テレワーク等)の情報の収集と提供	家事支援(タスカジ)の推進	男女共同参画プラザ	女性のキャリア形成セミナーで「じぶん時間をつくる とっておきのラク家事講座」をテーマにした講座の開催(10人参加)	R6年度は家事支援に関わる講座の開催予定はないが、状況に応じて講座参加者に家事支援(タスカジ)のチラシを配布するなどの情報提供を行う。	R6年度は家事支援に関わる講座の開催はなく、問い合わせがあった場合に情報提供を行うこととした。	
118	Ⅱ-5-10	②多様な働き方を可能にするための取り組み	新しい就業形態(テレワーク等)の情報の収集と提供	多様な働き方に関するセミナーの開催	男女共同参画プラザ	多様な世代や職種の人がゆるやかにつながり、関係性を育む場を作ることを目的にした「まちの交流会『つどい』」を広報広聴課と共催	・まちの交流会「つどい」はR5年度で終了 ・キャリア形成セミナーを開催予定	キャリア形成セミナーの一環として、起業や副業をしている人向けのマネー講座を開催した。	
119	Ⅱ-5-10	②多様な働き方を可能にするための取り組み	新しい就業形態(テレワーク等)の情報の収集と提供	スタイリングウィークの開催(地方創生推進交付金事業)	男女共同参画プラザ	多様な世代や職種の人がゆるやかにつながり、関係性を育む場を作ることを目的にした「まちの交流会『つどい』」を広報広聴課と共催し、自分らしく仕事も家事も育児も楽しみながら過ごすコツを講師に学び、参加者を交えた交流会を行った。(参加者7人)	スタイリングウィークはR4年度、まちの交流会「つどい」はR5年度で終了したが、その趣旨をふまえ、ゆるやかにつながることを目指し、起業セミナーと交流会を開催予定。	実施なし (起業・副業をしている人向けのマネー講座は開催したが、ゆるやかにつながることを目指し新しい就業形態に関する情報収集や情報交換を行う交流会等は実施しなかった。)	終了
120	Ⅱ-5-10	②多様な働き方を可能にするための取り組み	新しい就業形態(テレワーク等)の情報の収集と提供	スタイリングウィークの開催(地方創生推進交付金事業)	広報広聴課	令和5年度はまちの交流会「つどい」に一本化し、スタイリングウォークを廃止したため、実施はなし。	令和6年度に「いこまちマーケット」に一本化し、「つどい」を廃止するため、計画はなし。	実施なし。	終了
121	Ⅱ-5-10	②多様な働き方を可能にするための取り組み	新しい就業形態(テレワーク等)の情報の収集と提供	スタイリングウィークの開催(地方創生推進交付金事業)	商工観光課	令和5年度については事業が行われていないため、実績なし	未定	多様な働き方推進事業において、多様な働き方の推進による雇用促進や人材定着を図るため、啓発セミナー等を開催した。また、市内事業者へ訪問し、働き方改革の取組をインタビューして紹介冊子を作製した。 ・セミナー等開催数4回、参加者計92名 ・キャリア相談会11件 ・事業者紹介冊子(13事業者+支援機関)	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
122	Ⅱ-5-10	②多様な働き方を可能にするための取り組み	新しい就業形態(テレワーク等)の情報の収集と提供	スタイリングウィークの開催(地方創生推進交付金事業)	住宅課	自宅のメンテナンスや中古住宅の活用を促進するため、市の空き家対策に関わる職人や建築士から、親子でDIY改修の方法を学ぶセミナーを開催した。 参加者46名(申込者54名)	これまでと同様に、市の空き家対策に関わる職人や建築士からDIY改修について学ぶセミナーを開催する予定。	自宅のメンテナンスや中古住宅の活用を促進するため、市の空き家対策に関わる職人や建築士から、親子でDIY改修の方法を学ぶセミナーを開催した。(大人はクロス貼りと壁塗り体験、子供はレターケースづくり) 参加者9組27名(申込者:11組33名)	
	Ⅱ-5-10	②多様な働き方を可能にするための取り組み	新しい就業形態(テレワーク等)の情報の収集と提供	スタイリングウィークの開催(地方創生推進交付金事業)	SDGs推進課	令和5年度は実施なし。	令和6年度は実施予定なし。	終了	終了
123	Ⅱ-5-10	②多様な働き方を可能にするための取り組み	新しい就業形態(テレワーク等)の情報の収集と提供	スタイリングウィークの開催(地方創生推進交付金事業)	生涯学習課	令和5年度は実施なし。	令和6年度は実施予定なし。	令和6年度は実施予定なし。	終了
124	Ⅱ-5-10	②多様な働き方を可能にするための取り組み	新しい就業形態(テレワーク等)の情報の収集と提供	スタイリングウィークの開催(地方創生推進交付金事業)	こども政策課	・ユーザー数373件	令和5年度からスタイリングウィークの開催がないため、目標として設定しない。	・ユーザー数 379件(うちサポーター数7)	
125	Ⅱ-5-10	②多様な働き方を可能にするための取り組み	起業に対する支援	起業家セミナーの開催や、ワークショップ等による起業に係る専門家および起業家同士のネットワークの構築事業	商工観光課	・IKOMA LOCAL BUSINESS HUBを実施。アイデア編には130名が参加。 ・イコマドにて7/8と2/25に「イコマド交流会」実施。7/8は14名参加し2/25は26名が参加した。	・IKOMA LOCAL BUSINESS HUBを実施 ・イコマドにてイコマド交流会を実施	・IKOMA LOCAL BUSINESS HUBを実施。アイデア編には126名が参加。 ・イコマドにて5/29と11/30に交流会を含むイベントを実施。5/29は6名参加し11/30は185名が参加した。	
126	Ⅱ-5-10	②多様な働き方を可能にするための取り組み	起業に対する支援	男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	キャリア形成の参考となる場を提供するキャリア形成セミナーを開催した。 ・女性のキャリア形成セミナー(2回)延べ27人	多様な働き方を支援し、女性のキャリアアップの参考となる機会を提供する「女性のキャリア形成セミナー」を開催する。	キャリア形成セミナーの一環として、起業や副業をしている人向けのマナー講座を開催した。	
127	Ⅱ-6-11	①生涯学習の推進	さまざまな活動に取り組んでいる団体、グループのネットワーク化の支援	自主学習グループの育成・支援	生涯学習課	登録グループ:77グループ(R5.4.1) 継続して支援を実施 広報・ホームページへの掲載 109件 補助金交付 76件	継続して支援を実施	登録グループ:66グループ(R6.4.1) 継続して支援を実施 広報・ホームページへの掲載 113件 補助金交付 95件	
128	Ⅱ-6-11	①生涯学習の推進	さまざまな活動に取り組んでいる団体、グループのネットワーク化の支援	市民文化祭	生涯学習課	・リベラルコンサート 出演者23組・来場者600人 ・邦楽邦舞発表会 生駒市芸能協会活動休止にともない事業中止 ・作品展 出品者202人・来場者951人(3日間)	・リベラルコンサート 目標値:出演者30組・来場者700名 ・作品展 目標値:出品者210人・来場者1,000人(3日間)	・リベラルコンサート 出演者25組・来場者550名 ・作品展 目標値:出品者170人・来場者1,052人(3日間)	
129	Ⅱ-6-11	①生涯学習の推進	生涯学習施策の方向やあり方の基本方針の推進	生駒市社会教育基本方針の推進	生涯学習課	社会教育基本方針に基づく重点目標に沿った各事業を新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施。	引き続き、社会教育基本方針に基づく重点目標に沿った各事業を実施。	社会教育基本方針に基づく重点目標に沿った各事業を新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施。	
130	Ⅱ-6-11	①生涯学習の推進	専門的な知識、技能等を有する人材の発掘、情報提供	生涯学習まちづくり人材バンク登録制度の運用と活用	生涯学習課	生涯学習まちづくり人材バンク登録者48人 利用者 4335人	生涯学習まちづくり人材バンク登録者50人 利用者 4,400人(目標値)	生涯学習まちづくり人材バンク登録者46人 利用者 2,279人	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
131	Ⅱ-6-11	②ボランティア活動の促進	ボランティア活動の推進、ボランティア団体の支援	ボランティア入門講座の開催	市民活動推進センターからポート	ボランティア入門講座として「ボランティアはじめの一歩講座」一般向け8回・夏休み親子向け1回・学生向け3回、「飛び出せ！定年」8回を実施した。	ボランティア入門講座を実施する。	ボランティア入門講座として「ボランティアはじめの一歩講座」一般向け8回・学生向け4回、「飛び出せ！定年」2回を実施した。	
132	Ⅱ-6-11	②ボランティア活動の促進	ボランティア活動の推進、ボランティア団体の支援	登録団体制度の運用	市民活動推進センターからポート	登録団体数93団体	ボランティア活動の普及啓発を図るため、登録団体や個人ボランティアの活動を支援する。	登録団体数91団体	
133	Ⅱ-6-11	②ボランティア活動の促進	ボランティア活動の推進、ボランティア団体の支援	まちサボいこま	市民活動推進センターからポート	地域・社会活動を支援するための補助金制度「生駒市地域・社会活動創出支援事業補助金」を募集し、新規3団体・継続3団体の採択を行った。 交付確定額:817(千円)	地域・社会活動を支援するための補助金制度「生駒市地域・社会活動創出支援事業補助金」を運用し、団体を募集する。	地域・社会活動を支援するための補助金制度「生駒市地域・社会活動創出支援事業補助金(スタートアップコース)」を募集し、2団体の採択を行った。 交付確定額:101(千円)	
134	Ⅱ-6-11	②ボランティア活動の促進	地域福祉の推進等、身近な地域での子どもや障がい者、高齢者等の見守り・支援活動の促進	地域ぐるみの児童生徒健全育成事業推進協議会、青少年指導委員による登下校時の子どもへの見守り活動、巡回指導等	教育指導課	地域の方々の協力により、地域学校協働活動の取組の一つとして各校区で登下校時の児童・生徒の見守り活動を実施できた。	地域の方々の協力により、地域学校協働活動の取組の一つとして各校区で登下校時の児童・生徒の見守り活動を実施する予定。	地域の方々の協力により、地域学校協働活動の取組の一つとして各校区で登下校時の児童・生徒の見守り活動を実施できた。	
135	Ⅱ-6-11	②ボランティア活動の促進	地域福祉の推進等、身近な地域での子どもや障がい者、高齢者等の見守り・支援活動の促進	民生児童委員による見守り活動	社会福祉協議会	民生児童委員連合会事務局として民生委員児童委員による見守り活動の支援を行った。	民生児童委員連合会事務局として民生委員児童委員による見守り活動の支援を行う。	民生児童委員連合会事務局として民生委員児童委員による見守り活動の支援を行った。	
136	Ⅱ-6-11	②ボランティア活動の促進	地域福祉の推進等、身近な地域での子どもや障がい者、高齢者等の見守り・支援活動の促進	ひとり暮らし高齢者への友愛電話訪問事業等	社会福祉協議会	ひとり暮らし高齢者の安否確認と孤独感の解消を図るため、友愛電話訪問を実施した。 対象者26名、実施日数243日、訪問回数 713回	ひとり暮らし高齢者の安否確認と孤独感の解消を図るため、友愛電話訪問を実施する。	ひとり暮らし高齢者の安否確認と孤独感の解消を図るため、友愛電話訪問を実施した。 対象者15名、実施日数193日、訪問回数 515回	
137	Ⅱ-6-11	②ボランティア活動の促進	地域福祉の推進等、身近な地域での子どもや障がい者、高齢者等の見守り・支援活動の促進	いきいき百歳体操の推進	地域包括ケア推進課	101か所、1511人	106箇所	111か所、1527人	
138	Ⅱ-6-11	②ボランティア活動の促進	地域福祉の推進等、身近な地域での子どもや障がい者、高齢者等の見守り・支援活動の促進	図書館託児事業 こども あずかる ライブラリ「こあら」	図書館	図書館託児事業で活動するボランティアを養成するため、子育て支援総合センター主催の講座に参加。受講生8名(うちボランティア登録者6名) 託児(本館・北分館・南分館・鹿ノ台)123回 延べ278人	図書館本館・北分館・南分館・鹿ノ台で、継続して図書館託児事業を行う。	図書館託児事業で活動するボランティアを養成するため、子育て支援総合センター主催の講座に参加。受講生3名(うちボランティア登録者2名) 託児(本館・北分館・南分館・鹿ノ台)124回 延べ207人	
139	Ⅱ-6-11	②ボランティア活動の促進	ボランティア養成講座等の充実	地域ボランティア講座	地域包括ケア推進課	3回、延べ20人参加	3回、延べ60人参加	2回、延べ49人参加	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
140	Ⅱ-6-11	②ボランティア活動の促進	ボランティア養成講座等の充実	日本語教室の日本語学習支援ボランティア養成講座等	人権施策課	日本語教室の再開にあたり、県事業と連携したボランティア入門研修を開催 2/10 地域日本語教室ボランティア入門講座	教室再開から1年となることから、ステップアップ研修を実施予定 開催日:未定 場所:未定 対象:市の日本語教室支援ボランティアで、入門研修の受講を修了して、現在活動中の入	教室再開から1年となることから、ステップアップ研修を実施した。 開催日:3月15日(土) 場所:図書館 対象:市の日本語教室学習支援ボランティア(活動予定の人も対象)	
141	Ⅱ-6-11	②ボランティア活動の促進	ボランティア養成講座等の充実	子育て支援ボランティア講座	こども政策課	講座内容の見直しをはかり、講座の回数を変更した。 講座開催(年9回) 修了者7名	ボランティア養成講座の開催(年5回)	講座内容の見直しをはかり、講座の回数を変更した。 講座開催(年5回) 修了者6名	
142	Ⅱ-6-11	②ボランティア活動の促進	ボランティア養成講座等の充実	ボランティア養成事業(消費生活公開講座)	消費生活センター	「消費生活公開講座」の開催 ①令和5年8月20日 参加者26名 「親子LED学び講座」 ②令和6年2月10日 参加者44名 「迷惑メール 返事をしたらこうなった」	「消費生活公開講座」の開催 上半期1回以上 下半期1回以上	第1回 令和6年6月7日(金) 講師:KDDI 内容:シニア向けスマホ教室 参加者:20名 第2回 令和6年8月19日(日) 講師:Panasonicエレクトリックワークス社 内容:「エネルギーの“創・蓄・省”とものづくり教室」 参加者:9組18名(申込:10組20名) 第3回 令和6年10月19日(土) 講師:菊池幸雄 弁護士 内容:「賢い消費者になろう 私達のくらしと法律」 参加者:400名 第4回 令和7年1月30日(木) 講師:KDDI 内容:シニア向けスマホ教室 参加者:20名 第5回 令和7年3月25日(火) 講師:J-flec 内容:中学生のためのお金の話 参加者:15名	
143	Ⅱ-6-11	③国際交流の促進	外国人住民との身近な国際理解や交流の機会の充実	「いこま国際Friendshipフェスタ」の開催等	人権施策課	・国際交流イベント 「いこま国際Friendshipフェスタ」 開催日:11月4日(土) 場所:たけまるホール、ベルステージ 参加人数:延べ1,118人	・国際交流イベント 「いこま国際Friendshipフェスタ」 開催日:10月27日(日) 場所:たけまるホール ※「くらしのブンカサイ」との同日開催を予定	・国際交流イベント 「いこま国際Friendshipフェスタ」 開催日:10月27日(日) 場所:たけまるホール、一部ベルステージ 参加人数:延べ713人 ※「くらしのブンカサイ」との同日開催	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
144	Ⅱ-6-11	③国際交流の促進	国際的な女性問題や男女共同参画に関する情報の収集・提供	先進国の取り組みや発展途上国の女性の人権問題等国際的な女性問題や男女共同参画に関する情報の収集・提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して情報の収集・提供に取り組む。	継続して情報の収集・提供に取り組んだ。	
145	Ⅱ-6-11	③国際交流の促進	国際交流を促進する人材の育成	日本語教室の日本語学習支援ボランティア養成講座の開催や各種国際交流イベントへの国際化ボランティア参加促進	人権施策課	①日本語教室事業 教室再開にあたり、主に新規支援者を対象に入門研修を実施した。(1回目) 開催日：8月20日(日) 場所:コミュニティセンター 参加者:26名 (2回目)県事業との連携 開催日:2月10日(土) 場所:図書館 参加者:18名、内生駒市から12名 ②国際化ボランティア事業 ・いこま国際Friendshipフェスタの運営 スタッフ:13名 ・外国ルーツの親子のための小学校入学説明会の通訳スタッフ:2名 ・庁内外事業への通訳協力 ③ボランティア登録者数 R6.3月現在 ・日本語教室学習支援ボランティア 56名 ・国際化ボランティア 34名	①日本語教室事業 教室再開から1年となることから、ステップアップ研修を実施予定 開催日:未定 場所:未定 対象:市の日本語教室支援ボランティアで、入門研修の受講を修了して、現在活動中の人 ②国際化ボランティア事業 いこま国際Friendshipフェスタ等国際交流・多文化共生事業への参加促進	①日本語教室事業 教室再開から1年となることから、ステップアップ研修を実施した。 開催日:3月15日(土) 場所:図書館 対象:市の日本語教室支援ボランティア(活動予定の人も対象) 受講者:26名 ②国際化ボランティア事業 ・いこま国際Friendshipフェスタの運営 スタッフ:6名 ・外国ルーツの親子のための小学校入学説明会の通訳スタッフ:2名 ③ボランティア登録者数 R7.3月現在 ・日本語教室学習支援ボランティア 68名 ・国際化ボランティア 37名	
146	Ⅱ-6-11	④まちづくり活動の促進	まちづくりの課題や地域の課題を学習できる講座や研修会の開催	つながりカフェの開設・運営	花のまちづくりセンター	カフェ利用者数:約2,500人 カフェボランティアスタッフ数:21名 ボランティア延べ人数:638名(R5.4.1～R6.3.31)	喫茶・軽食を楽しみながら、美しい花壇や緑の庭を見てもらうことで、来園者のコミュニケーションの場となるよう引き続き事業を行う。	カフェ利用者:2,424人 カフェボランティアスタッフ数:16名 ボランティア延べ人数:459名(R6.4.1～R7.3.31)	
147	Ⅱ-6-11	④まちづくり活動の促進	市民主体のまちづくりへの実現に向けた参画と協働による取り組みの推進	市民自治協議会の設立及び活動支援(まちづくりワークショップ)	地域コミュニティ推進課	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなった。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(公共施設の提供)	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなう。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(公共施設の提供)	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなった。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(公共施設の提供)	
148	Ⅱ-6-11	④まちづくり活動の促進	市民主体のまちづくりへの実現に向けた参画と協働による取り組みの推進	複合型コミュニティづくり及び事業計画策定ワークショップの実施	地域コミュニティ推進課	複合型コミュニティに取り組む自治会に対して、複合型コミュニティ支援補助金を交付した。 実施自治会:6自治会 また、翌年度に複合型コミュニティづくりに取り組む予定の自治会に対して、事業計画策定ワークショップを実施した。 計4回開催 対象自治会:2自治会	複合型コミュニティに取り組む自治会に対して、複合型コミュニティ支援補助金を交付する。 また、複合型コミュニティづくりに取り組む自治会に対して、ワークショップ等を実施し、伴奏支援を行う。	複合型コミュニティに取り組む自治会に対して、複合型コミュニティ支援補助金を交付した。 実施自治会:7自治会 また、複合型コミュニティを実施している自治会を対象に、自治会間の横の連携を促進するためのネットワーク会議を開催した。 さらに、将来的に複合型コミュニティへの取り組みを検討している自治会も参加し、自治会活動の活性化や地域連携の強化を目的としたワークショップを実施した。 参加自治会:17自治会	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
149	Ⅱ-6-11	④まちづくり活動の促進	市民主体のまちづくりへの実現に向けた参画と協働による取組みの推進	イコマニアイベントの実施	地域コミュニティ推進課	市民、市民団体、事業者、行政等の「協働」により行われる地元「いいこま」の公共・公益イベントを「イコマニア・イベント」として認定をおこなった。 ・開催件数 283件	市民、市民団体、事業者、行政等の「協働」により行われる地元「いいこま」の公共・公益イベントを「イコマニア・イベント」として認定をおこなう。	市民、市民団体、事業者、行政等の「協働」により行われる地元「いいこま」の公共・公益イベントを「イコマニア・イベント」として認定をおこなった。 ・開催件数 189件	
150	Ⅱ-6-11	④まちづくり活動の促進	暮らしをともにする人たちが、地域特性や人口などの将来予測を踏まえ、ミライのまちに必要な活動や取り組みを考え実現を目指すためのきっかけづくり	地域ワークショップ(ミライ会議)	都市づくり推進課	令和3年度から複合型コミュニティに組み入れたため、以降地域ワークショップは実施していない。	実施予定なし(複合型コミュニティに組み入れ)	令和3年度から複合型コミュニティに組み入れたため、以降地域ワークショップは実施していない。	
151	Ⅱ-6-11	⑤多様な地域活動に参加できる環境整備	生涯学習、ボランティア、国際交流等多様な活動情報の提供	生涯学習まちづくり人材バンク登録制度	生涯学習課	生涯学習まちづくり人材バンク登録者48人 ホームページへの「生涯学習まちづくり人材バンク制度」の掲載による情報提供	生涯学習まちづくり人材バンク登録者50人 ホームページへの「生涯学習まちづくり人材バンク制度」の掲載による情報提供	生涯学習まちづくり人材バンク登録者46人 ホームページへの「生涯学習まちづくり人材バンク制度」の掲載による情報提供	
152	Ⅱ-6-11	⑤多様な地域活動に参加できる環境整備	生涯学習、ボランティア、国際交流等多様な活動情報の提供	ボランティア登録制度	市民活動推進センターらポート	・登録団体数93団体 ・個人ボランティア新規登録者制度の実施(個人登録ボランティア数227人(学生ボランティア含む)) ・学生ボランティア事業の実施(学生ボランティア数13人)	ボランティア活動の普及啓発を図るため、登録団体や個人ボランティアの活動を支援する。	・登録団体数91団体 ・個人ボランティア新規登録者制度の実施(個人登録ボランティア数263人(内学生ボランティア73人)) ・学生ボランティア事業の実施 41人参加	
153	Ⅱ-6-11	⑤多様な地域活動に参加できる環境整備	施設のバリアフリー化	公共施設のバリアフリー化の推進	教育総務課	・大規模改修設計 上中学校	・大規模改修設計 上中学校 ・多目的トイレの設置 鹿ノ台中学校 ・スロープの設置 鹿ノ台中学校	・多目的トイレの設置 鹿ノ台中学校 ・スロープの設置 鹿ノ台中学校	
154	Ⅱ-6-11	⑤多様な地域活動に参加できる環境整備	子育て中の男女が参加できるための託児サービスの充実	託児ボランティア団体への活動支援	男女共同参画プラザ	継続して実施(託児ボランティア協力謝礼等)	子育て世代を対象とする講座開催に当たっては、託児ボランティア団体による託児保育サービスを提供して、団体の活動を支援する。	子育て世代が参加する講座開催に当たっては、託児ボランティア団体による託児保育サービスを提供して、団体の活動を支援した。	
155	Ⅱ-6-11	⑤多様な地域活動に参加できる環境整備	地域活動団体・グループ等の交流機会の充実	生涯学習推進連絡会事業	生涯学習課	・役員会4回 ・親子向け鑑賞公演 事業中止 ・参加・体験型講習会「サイエンスライブ」入場者86人 ・自主学習グループフェスタへの参加 79グループ ・自主学習グループフェスタ入場者 1,302人	・自主学習グループフェスタの開催(9月末) なお令和5年度末をもって生涯学習推進連絡会が解散となったため、生涯学習推進連絡会としての事業は行わない。	令和5年度末をもって生涯学習推進連絡会が解散となったため、生涯学習推進連絡会としての事業は行わなかった。	終了
156	Ⅱ-6-11	⑤多様な地域活動に参加できる環境整備	学校や集会所等身近な施設の活用促進	集会所新築等助成事業	地域コミュニティ推進課	・地区住民の自治会活動を奨励するため、市内の地区集会所に新築、増築、改築、改修又は太陽光発電システム設置を行った自治会に対し、補助金を交付。 補助件数 新築1件 改修15件	・地区住民の自治会活動を奨励するため、市内の地区集会所に新築、増築、改築、改修又は太陽光発電システム設置を行った自治会に対し、補助金を交付する。	・地区住民の自治会活動を奨励するため、市内の地区集会所に新築、増築、改築、改修又は太陽光発電システム設置を行った自治会に対し、補助金を交付。 補助件数 増改築1件 改修17件	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
157	Ⅱ-6-11	⑤多様な地域活動に参加できる環境整備	学校や集会所等身近な施設の活用促進	小中学校の体育施設開放、市内体育館の第1、3土曜日無料開放	スポーツ振興課	市内小中学校体育施設開放 小学校:2,684回 中学校:124回 合計2,808回 市内体育館無料開放:20回 1,438名	市内小中学校体育施設開放、市内体育館の第1、3土曜日無料開放を実施。	市内小中学校体育施設開放 小学校:2,692回 中学校:94回 合計2,786回 市内体育館無料開放:20回 1,277名	
158	Ⅱ-6-12	①男女共同参画の視点を踏まえた防災対策の推進	全庁的な防災施策の推進	男女共同参画の視点に基づく防災研修等の実施	男女共同参画プラザ	災害対応の経験をもとに、災害後にするべき対策・対応とジェンダーの視点を取り入れた避難所運営の知識を伝える講座「防災意識向上プロジェクト」を開催した。(参加者23人)	男女共同参画の視点をふまえた防災講座の開催	令和6年度は男女共同参画の視点をふまえた防災講座を実施することができなかった。	
159	Ⅱ-6-12	①男女共同参画の視点を踏まえた防災対策の推進	防災分野における女性の参画の拡大	生駒市防災会議の女性委員数の拡大	防災安全課	市民公募委員2名の任期が令和6年3月31日付で終了するため、令和6年度からの2年間任期の市民公募委員2名について、女性委員の選定作業を進めた。また、各組織への委員推薦依頼において、男女共同参画の取組のため、女性委員の積極的な推薦について記載している。	令和6年度からの2年間を任期とする市民公募委員2名について、女性委員を選定する。	市民公募委員2名について、令和6年5月1日付で女性委員を選定した。また、各組織への委員推薦依頼において、男女共同参画の取組のため、女性委員の積極的な推薦について記載したものの、組織内の充職となっているケースが多く、拡大には至らなかった。	
160	Ⅱ-6-12	①男女共同参画の視点を踏まえた防災対策の推進	防災分野における女性の参画の拡大	地区防災計画策定における男女共同参画の推進	防災安全課	令和4年度から作成していた災害対応の手引きを完成させ、それに基づき地区ごとに自主防災活動に関する研修会を実施した。また、同研修会を契機に、さつき台南地区が地区防災計画を新たに策定。計画策定に携わった担当者には女性も複数おり、男女共同参画の視点を踏まえた計画であった。	引き続き研修会の実施等により、地区防災計画策定の支援を進めていく。目標値としては、男女共同参画の視点を踏まえた計画が1地区策定されることとする。	令和5年度に引き続き地区ごとに自主防災活動に関する研修会を実施した。しかしながら、地区防災計画の策定までには至らなかった。一方で、自治会間の相互支援を目的とする自治連合会防災計画の策定支援を行い、年度内に同計画が策定された。策定主体となる自治連合会防災部会には女性の役員も複数おり、女性の意見も反映される体制であった。	
161	Ⅱ-6-12	①男女共同参画の視点を踏まえた防災対策の推進	防災分野における女性の参画の拡大	女性消防吏員の労務管理と環境の整備、女性消防団員の活躍推進	消防本部総務課	・令和5年度中に新規採用試験(令和6年度採用者)を性別の条件なしで実施した結果、5名の採用者のうち1名の女性職員を採用した。 ・女性消防団員(定員20名)に対して継続的な採用活動を行い、実員20名の体制を維持した。	・優秀な人材確保のため、性別に条件を設けず採用試験を実施する。 ・女性消防団員(定員20名)に対して継続的な採用活動を行い、実員20名の体制を維持する。	・令和6年度中に新規採用試験(令和7年度採用者)を性別の条件なしで実施した結果、2名の採用者のうち1名の女性職員を合格としていたが、自己都合による辞退のため採用には至らなかった。 ・女性消防団員(定員20名)に対して継続的な採用活動を行い、実員20名の体制を維持した。	
162	Ⅱ-6-12	①男女共同参画の視点を踏まえた防災対策の推進	防災分野における女性の参画の拡大	災害時に活躍できる女性リーダーの養成	防災安全課	地区ごとに実施した自主防災活動に関する研修会には、生駒市防災リーダーにも参加してもらい、地域との顔合わせを行った。その中には女性の防災リーダーも参加していた。	女性の防災リーダーをさらに増やしていくとともに、防災リーダーの知識向上等を図るため、研修会を実施する。	消防庁の防災意識向上プロジェクトとして、語り部の方に実際の被災体験等を講演いただく研修会を10月20日に実施し、女性リーダーを含め100名が参加した。また、令和6年度は6名の女性が新たに防災リーダーとして登録した。	
163	Ⅱ-6-12	①男女共同参画の視点を踏まえた防災対策の推進	男女共同参画の視点を踏まえた防災知識の普及と学習機会の拡充	男女共同参画の視点を踏まえた防災講座等の開催	防災安全課	パパママ教室及び子育て防災講座を開催。とくに子育て防災講座は、本市と包括連携協定を締結したビジョン株式会社と合同で実施し、男女共同参画の視点を踏まえた啓発を行った。	前年までと同様にパパママ教室及び子育て防災講座を実施する。また、地域の訓練や学校での出前授業においても、男女共同参画の視点を踏まえた啓発を行う。	パパママ教室及び子育て防災講座を開催。また、出前授業やどこでも講座も年間10回程度開催し、各講座において、男女共同参画の視点を踏まえた啓発を行った	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
164	Ⅱ-6-12	①男女共同参画の視点を踏まえた防災対策の推進	男女共同参画の視点を踏まえた防災知識の普及と学習機会の拡充	男女共同参画の視点を踏まえた防災講座等の開催	男女共同参画プラザ	災害対応の経験をもとに、災害後にするべき対策・対応とジェンダーの視点を取り入れた避難所運営の知識を伝える講座「防災意識向上プロジェクト」を開催した。(参加者23人)	男女共同参画の視点をふまえた防災講座の開催	令和6年度は男女共同参画の視点をふまえた防災講座を実施することができなかった。	
165	Ⅱ-6-12	①男女共同参画の視点を踏まえた防災対策の推進	男女共同参画の視点を踏まえた防災知識の普及と学習機会の拡充	自主防災会による防災訓練等への女性参加の促進と男女共同参画の視点を踏まえた防災訓練指導	防災安全課	地域での防災訓練における参加者の男女比は計上していないが、防災訓練でこどもが参加できる訓練メニューを実施している地域では母親の参加率が高かった。また、役員の男女数にかかわらず、講座を実施する際は男女共同参画の視点を踏まえて実施した。	地域における訓練等の防災活動において引き続き女性の参加を呼び掛ける。また、訓練や講座の内容について、男女共同参画の視点を取り入れた啓発とする。	地域での防災訓練における参加者の男女比は計上していないが、防災訓練でこどもが参加できる訓練メニューを実施している地域では母親の参加率が高かった。また、役員の男女数にかかわらず、講座を実施する際は男女共同参画の視点を踏まえて実施した。	
166	Ⅱ-6-12	②あらゆる人に配慮した防災体制の整備	支援を要する人の視点を踏まえた災害対応	災害時要援護者避難支援事業	福祉政策課	登録希望者数 332人 (避難支援員選定済み 259人) (R6.2.1時点)	優先度の高い要支援者における個別避難作成率100%(R8年度目標値)	登録者数 382人 (避難支援員選定済み 261人) (R6.3.31時点)	
167	Ⅱ-6-12	②あらゆる人に配慮した防災体制の整備	男女共同参画の視点に基づく避難所運営	「避難所運営マニュアル」の整備と普及啓発	防災安全課	令和4年度から作成していた災害対応の手引きを完成させ、それに基づき地区ごとに自主防災活動に関する研修会を実施した。避難所における女性の安全確保について研修会で参加者に解説した。	引き続き研修会の実施等により、男女共同参画の視点に基づく避難所運営について地域への普及啓発及び理解促進を図っていく。	令和5年度に引き続き地区ごとに自主防災活動に関する研修会を実施した。その中で避難所における女性の安全確保について参加者に解説した。	
168	Ⅱ-6-12	②あらゆる人に配慮した防災体制の整備	男女共同参画の視点に基づく避難所運営	女性の安全確保等に配慮した避難所運営マニュアル及び災害ボランティアセンター運営マニュアルの整備	防災安全課	令和4年度から作成していた災害対応の手引きを完成させる。また、手引きをもとに研修を行い、課題や改善点を次のマニュアル改定に活かせるよう記録する。	避難所運営マニュアルの改定に向けて、課題等を整理するとともに関係他部署とも意見交換を図っていく。 令和7年度のマニュアル改定を目指す。	避難所運営マニュアルの改定に向けて、課題の洗い出しを行った。しかしながら、関係他部署との意見交換までには至らなかった。	
169	Ⅱ-6-12	②あらゆる人に配慮した防災体制の整備	男女共同参画の視点に基づく避難所運営	女性の安全確保等に配慮した避難所運営マニュアル及び災害ボランティアセンター運営マニュアルの整備	社会福祉協議会	災害ボランティア養成講座及び災害ボランティアセンター設置訓練を開催した。参加者44名	災害ボランティア養成講座を開催する。	災害ボランティア養成講座及び災害ボランティアセンター設置訓練を開催した。参加者44名	
170	Ⅱ-6-13	①計画の点検・評価等体制の整備	「生駒市男女共同参画審議会」による計画の進捗状況の点検・評価	「生駒市男女共同参画審議会」による計画の進捗状況の点検・評価	男女共同参画プラザ	・令和5年7月27日に開催した生駒市男女共同参画審議会に計画の進捗状況(令和4年度実施状況)を報告	生駒市男女共同参画審議会に計画の進捗状況(令和5年度実施状況)を報告し、審議会の評価を受ける。	令和6年5月30日に開催した生駒市男女共同参画審議会に計画の進捗状況(令和5年度実施状況)を報告	
171	Ⅱ-6-13	①計画の点検・評価等体制の整備	男女共同参画推進条例の推進	男女共同参画推進条例の推進	男女共同参画プラザ	・男女共同参画推進条例を基に各施策を推進	男女共同参画推進条例に基づき各施策を推進する。	男女共同参画推進条例を基に各施策を推進した。	
172	Ⅱ-6-13	②市民、事業者、各種団体等との連携	市民との協働による施策・事業の推進	登録団体との協働事業ららポート交流事業	市民活動推進センターららポート	登録団体とららポートとの協働事業の開催 ららポート交流事業「第15回らら♪まつり」を一般来場者を招いて通常開催した。	登録団体とららポートとの協働事業の開催。	交流事業「夏のらら♪まつり」「第16回らら♪まつり」を実施した。	
173	Ⅱ-6-13	②市民、事業者、各種団体等との連携	市民との協働による施策・事業の推進	各団体への各種事業への参加のよびかけ等	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して取組を進める。	継続して取組を進めた。	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
174	Ⅱ-6-13	②市民、事業者、各種団体等との連携	市民や各種団体・NPO等の活動の支援	NPO等の活動の支援	市民活動推進センターらポート	「魅力あるチラシ作成講座(5回シリーズ)」助成金申請に挑戦を開催	NPO等の活動の支援として、仲間づくり・資金調達・組織作りに関する講座を開催。	スキルアップ講座等 6講座、連続講座(4回シリーズ)を実施した。	
175	Ⅱ-6-13	②市民、事業者、各種団体等との連携	市民や各種団体・NPO等の活動の支援	パンフレット等による情報提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	パンフレット等による情報提供を継続して実施する。	パンフレット等による情報提供を引き続き実施した。	
176	Ⅱ-6-13	②市民、事業者、各種団体等との連携	先進的事業者等との連携や情報提供	先進的事業者等との連携や情報提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	先進的事業者等との連携や情報提供に継続して取り組む。	継続して実施	
177	Ⅱ-6-13	③苦情や意見への対応	県等関係機関等との連携強化	県等関係機関等との連携強化	男女共同参画プラザ	引き続き県等関係機関との情報共有、意見交換を行うなど、連携強化を図った	前年度同様、県等関係機関との情報を共有し、意見交換を行うなど、連携強化に取り組む。	引き続き県等関係機関との情報共有、意見交換を行うなど、連携強化を図った	
178	Ⅱ-6-13	③苦情や意見への対応	苦情処理機関の周知・運用	苦情処理機関の周知・運用	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して周知する。	条例の規定に基づき、男女共同参画の推進に関する施策等に対して苦情等の申出があった場合に調査・対応する男女共同参画専門委員を2名選任した。(苦情等の申出なし)	
179	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	保育施設等の整備	計画的な保育所の新築・増改築	幼保こども園課	プロポーザル実施。基準未達で整備には至らず。	小規模保育事業所1園整備予定。	プロポーザルを実施。生駒せいかナーサリー保育園が令和7年4月1日開園。	
180	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	保育施設等の整備	民間保育所への運営補助	幼保こども園課	私立保育所等25園に運営費を補助	私立保育所等25園に運営費を補助予定	私立保育所等25園に運営費を補助	
181	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	保育施設等の整備	潜在保育士の再就職支援	幼保こども園課	保育園・幼稚園・こども園見学ツアー(4日間)、職場体験、資格をいかそう相談会(3日間)を実施	保育園・幼稚園・こども園見学ツアー(4日間)、職場体験、資格をいかそう相談会(3日間)を実施予定	保育園・幼稚園・こども園見学ツアー(4日間)、職場体験、資格をいかそう相談会(3日間)を実施	
182	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	多様な保育サービスの充実	病児、病後児保育、延長保育	幼保こども園課	病児保育施設2園、病後児保育施設1園、病後児保育(体調不良児対応型)8園、延長保育全園で実施	病児保育施設2園、病後児保育(体調不良児対応型)8園、延長保育全園で実施予定 病後児保育施設1園は休止中	病児保育施設2園、病後児保育施設1園、病後児保育(体調不良児対応型)8園、延長保育全園で実施	
183	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	多様な保育サービスの充実	一時預かり保育、休日保育	幼保こども園課	一時預かり保育10園、休日保育1園で実施	一時預かり保育10園、休日保育1園で実施予定	一時預かり保育10園、休日保育1園で実施	
184	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	多様な保育サービスの充実	企業主導型保育事業の推進	幼保こども園課	実施なし	実施予定なし	実施なし	終了
185	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	多様な保育サービスの充実	子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ)	こども政策課	ショートステイ利用数 27人 延べ73日	前年度通りに実施 目標値:延べ124日	ショートステイ利用数 18人 延べ58日	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
186	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	多様な保育サービスの充実	地域子育て支援拠点事業	こども政策課	定員を設けて実施(みっきランド:45名、はばたきみっき:10名) ・利用状況(2か所) みっきランド 利用者 大人 11,009人 こども 11,137人 相談件数 1,832件 ・はばたきみっき 利用者 大人 1,154人 こども 1,181人 相談件数 331件	みっきランド・はばたきみっきの総利用人数(大人・こどもの合計人数)34,432人※ただし、施設規模を鑑み、衛生的で安全かつ満足度の高い利用となるよう、一定の定員を設けつつ運営する。	定員を設けて実施(みっきランド:45名、はばたきみっき:10名) ・利用状況(2か所) みっきランド 利用者 大人 10,936人 こども 11,164人 相談件数 1,742件 ・はばたきみっき 利用者 大人 1,061人 こども1,076人 相談件数 320件	
187	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	多様な保育サービスの充実	地域子育て支援拠点事業	幼保こども園課	私立保育所・こども園 8か所で実施	私立保育所・こども園 8か所で実施予定	私立保育所・こども園 8か所で実施	
188	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	多様な保育サービスの充実	ファミリーサポートセンター事業	こども政策課	以下の通り、年間活動目標回数(2,388回)を上回る利用があった。 ・年間活動回数 2,397回	引き続きファミリーサポート事業の周知活動や円滑に諸事務を遂行することなどにより、昨年の年間活動回数を上回ることを目指す。	年間活動回数は昨年を下回ったものの、会員数は1000人を超えるなど、活動の周知を図ることができた。 ・年間活動回数 1,733回	
189	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	多様な保育サービスの充実	子育てシェア(AsMa ma)	こども政策課	・ユーザー数373件	本年度はスタイリングウィークの開催はないため、当該目標は設定しない。一方で、引き続きファミリーサポート事業を推進することを通して、子育て支援サービスの充実に寄与する。	・ユーザー数 379件(うちサポーター数7)	
190	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	多様な保育サービスの充実	「赤ちゃんの駅」事業	こども政策課	・62施設(公共施設58 商業施設4)	引き続き「赤ちゃんの駅」事業を推進することを通して、子育て支援サービスの充実に寄与する。	・61施設(公共施設58 商業施設3)	
191	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	多様な保育サービスの充実	保育コンシェルジュの創設	幼保こども園課	2名体制で相談事業を行う。 年間相談数362件 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センター2回、図書会館・北コミュニティセンター・南コミュニティセンターにて各1回の計5回実施。 (注)相談件数が減少しているのは、令和5年度からカウント方法を変更したことによる。	2名体制で相談事業を行う。 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センター2回、図書会館・北コミュニティセンター・南コミュニティセンター・南こども園にて各1回の計6回実施予定。	2名体制で相談事業を行う。 年間相談数375件 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センター2回、図書会館・北コミュニティセンター・南コミュニティセンターにて各1回の計6回実施。	
192	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	多様な保育サービスの充実	公立幼稚園の預かり保育利用時間の拡大	幼保こども園課	・市内公立6園で預かり保育を月～金、16:30まで実施。9月から17:00まで実施。 ・市内公立6園で三期休園中の預かり保育を、8:30から16:30まで実施。9月から17:00まで実施。	前年度どおり実施予定	・市内公立6園で預かり保育を月～金、16:30まで実施。9月から17:00まで実施。 ・市内公立6園で三期休園中の預かり保育を、8:30から16:30まで実施。9月から17:00まで実施。 ・法令改正を実施し令和7年4月から早朝8時15分からの預かり保育を実施。	
193	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	多様な保育サービスの充実	幼稚園の保育ニーズの高まりとこども園化の検討	幼保こども園課	壱分幼稚園のこども園化に向けた基本計画を策定。	プロポーザルを実施し、公私連携で認定こども園を整備運営する事業者を1者選定予定。	プロポーザルを実施し、公私連携で認定こども園を整備運営する事業者を1者選定。	
194	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	学童保育、子どもの居場所づくり事業等放課後児童健全育成事業の充実	・放課後児童クラブ(学童保育)	児童総務課	19:00までの延長保育を全12小学校、19:30までの再延長保育は希望者のあった11小学校で実施。	19:00までの延長保育及び19:30までの再延長保育を全12小学校で実施する。	19:00までの延長保育を全12小学校、19:30までの再延長保育は希望者のあった11小学校で実施。	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
195	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	学童保育、子どもの居場所づくり事業等放課後児童健全育成事業の充実	「放課後子ども教室」の実施	教育指導課	放課後子ども教室実施校を市内9小学校まで増やすことができた。	放課後子ども教室実施校を市内10小学校まで増やす予定。	放課後子ども教室実施校を市内10小学校まで増やすことができた。	
196	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	学童保育、子どもの居場所づくり事業等放課後児童健全育成事業の充実	「いこまっこチャレンジ教室」等の運営	生涯学習課	いこまっこチャレンジ教室を3回開催 1回目:「音博士から教わり、調べてみよう!」小学4～6年生対象 23人参加 2回目:「ペーパークラフト分子模型でフラーレンを作ってみよう」中学1～3年生対象 5人参加 3回目:「コンパスと定規で正三角形を作図してみようーめざせ作図マスターー」小学3～6年生対象 18人参加	いこまっこチャレンジ教室を3回程度開催 1回目:「ドッグタグを作ろう!」小学4～6年生対象 16人参加 2回目:「電気の世界を体験!」小学5～6年生対象 17人参加		
197	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	ひとり親家庭や障がい児及びその保護者などに対する支援の充実	児童扶養手当の支給	児童総務課	令和6年3月支払い 515世帯	国の異次元の少子化対策により支給額が見込まれる	令和7年3月支払い 508世帯	
198	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	ひとり親家庭や障がい児及びその保護者などに対する支援の充実	ひとり親家庭等医療費助成制度	国保医療課	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った(R5.4受診から、対象者のうち未就学児は一部負担金なし)。 35,329,884円 14,974件	R6.8受診から、現物給付対象を18歳の3月末まで拡大。 40,520千円 16,732件	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った(R6.8受診から、現物給付対象を18歳の3月末まで拡大。) 37,664千円 15,881件	
199	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	ひとり親家庭や障がい児及びその保護者などに対する支援の充実	児童発達支援事業、放課後等デイサービスなど障害福祉サービスの提供	障がい福祉課	児童福祉法に基づく通所支援事業の実施 児童発達支援事業 利用者数 279人 放課後等デイサービス事業 利用者数 482人	児童福祉法に基づく通所支援事業の実施 児童発達支援事業 利用者数 250人 放課後等デイサービス事業 利用者数 444人	児童福祉法に基づく通所支援事業の実施 児童発達支援事業 利用者数 289人 放課後等デイサービス事業 利用者数 527人	
200	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	ひとり親家庭や障がい児及びその保護者などに対する支援の充実	サポートブックいこま「たけまるノート」の作成・配布	障がい福祉課	たけまるノート配布数 67冊	たけまるノート配布数 60冊	たけまるノート配布数 69冊	
201	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	子どもの医療費助成	子ども医療費助成制度	国保医療課	高校3年生世代までの医療費の一部助成を行った(R5.4受診から、未就学児は一部負担金なし)。 476,468,481円 241,934件	R6.8受診から、現物給付対象を18歳の3月末まで拡大。 588,195千円 268,789件	高校3年生世代までの医療費の一部助成を行った(R6.8受診から、現物給付対象を18歳の3月末まで拡大。) 503,541千円 255,013件	
202	Ⅲ-7-14	①子育て支援サービスの充実	子どもの医療費助成	未熟児養育医療	国保医療課	身体の発達が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児に対し、その治療に要する医療の給付を行った。 4,394,111円 56件	身体の発達が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児に対し、その治療に要する医療の給付を行う。 9,412千円 77件	身体の発達が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児に対し、その治療に要する医療の給付を行う。 6,373千円 65件	
203	Ⅲ-7-14	②介護サービス等の充実	介護サービスや障がい福祉サービス等の充実	介護保険事業計画に基づくサービスの提供	介護保険課	第8期介護保険事業計画に基づく事業の実施	第9期介護保険事業計画に基づく事業の実施	第9期介護保険事業計画に基づく事業の実施	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
204	Ⅲ-7-14	②介護サービス等の充実	介護サービスや障がい福祉サービス等の充実	障がい者福祉計画に基づくサービスの提供	障がい福祉課	第6期障がい者福祉計画に基づく事業の実施	第7期障がい者福祉計画に基づく事業の実施	第7期障がい者福祉計画に基づく事業の実施	
205	Ⅲ-7-14	②介護サービス等の充実	介護を担う人材の育成	地域包括支援センターやケアマネジャーの支援、指導	地域包括ケア推進課	高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせるように包括的・継続的ケアマネジメント支援を行った。 ケアマネジャー指導 ・集団指導 152回 ・個別相談支援 289回	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 521件	高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせるように包括的・継続的ケアマネジメント支援を行った。 ケアマネジャー指導 ・集団指導 179回 ・個別相談支援 239回	
206	Ⅲ-7-14	②介護サービス等の充実	介護を担う人材の育成	福祉のお仕事出張相談窓口の開設	介護保険課	奈良県社会福祉協議会内の「福祉人材センター」のキャリア支援専門員が来庁し、開設。 11回実施。相談者9人。内2名が登録。	奈良県社会福祉協議会内の「福祉人材センター」のキャリア支援専門員が来庁し、開設。	奈良県社会福祉協議会内の「福祉人材センター」のキャリア支援専門員が来庁し、開設。 10回実施。相談者14人。内10名が登録。	
207	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	地域子育て支援拠点事業	こども政策課	定員を設けて実施(みっきランド:45名、はばたきみっき:10名) ・利用状況(2か所) みっきランド 利用者 大人 11,009人 こども 11,137人 相談件数 1,832件 ・はばたきみっき 利用者 大人 1,154人 こども 1,181人 相談件数 331件	みっきランド・はばたきみっきの総利用人数(大人・こどもの合計人数)34,432人※ただし、施設規模を鑑み、衛生的で安全かつ満足度の高い利用となるよう、一定の定員を設けつつ運営する。	定員を設けて実施(みっきランド:45名、はばたきみっき:10名) ・利用状況(2か所) みっきランド 利用者 大人 10,936人 こども 11,164人 相談件数 1,742件 ・はばたきみっき 利用者 大人 1,061人 こども1,076人 相談件数 320件	
208	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	地域子育て支援拠点事業	幼保こども園課	私立保育所・こども園 8か所で実施	私立保育所・こども園 8か所で実施予定	私立保育所・こども園 8か所で実施	
209	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	家庭児童相談	こども政策課	相談延件数 1860 件	前年度通りに実施 目標値:1,921件	相談延件数 1975 件	
210	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	教育相談室における青少年相談	教育指導課	青少年相談を実施	青少年相談を実施する予定であるが、今後教育指導課は義務教育年齢を対象としているため、どの年齢の相談までを受ける必要があるのか検討する予定。	青少年相談を実施できた。	
211	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	地域包括支援センターにおける相談事業	地域包括ケア推進課	地域包括支援センターによる総合相談支援 11,724件 (うち権利擁護に関すること 169件、高齢者虐待に関すること 225件)	総合相談支援業務 9,791件	地域包括支援センターによる総合相談支援 13,263件 (うち権利擁護に関すること 237件、高齢者虐待に関すること 227件)	
212	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	どこでも講座	介護保険課	団体からの依頼を受け、1回実施(介護保険制度の説明)	団体からの依頼があれば適宜実施(介護保険制度の説明)	令和6年度は依頼がなかったため、実施なし	
213	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	保育コンシェルジュの創設	幼保こども園課	2名体制で相談事業を行う。 年間相談数362件 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センター2回、図書館・北コミュニティセンター・南コミュニティセンターにて各1回の計5回実施。 (注)相談件数が減少しているのは、令和5年度からカウント方法を変更したことによる。	2名体制で相談事業を行う。 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センター2回、図書館・北コミュニティセンター・南こども園にて各1回の計6回実施予定。	2名体制で相談事業を行う。 年間相談数375件 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センター2回、図書館・北コミュニティセンター・南コミュニティセンターにて各1回の計6回実施。	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
214	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	マタニティコンサルジュ	健康課	相談件数延べ297件、フォロー件数延べ683件	前年度と同様に実施予定	相談件数延べ294件、フォロー件数延べ787件	
215	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	おっぱい相談会	健康課	12回/年開催 延べ40組参加	前年度と同様に実施予定	12回/年開催 延べ37組参加	
216	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	電子版親子手帳	健康課	令和5年度 ユーザー数357人増 妊娠届出時、乳児家庭全戸訪問事業や転入時に周知のチラシを配布。妊娠期の妊婦とそのパートナーを対象とした教室で、電子版親子手帳の利用方法を周知。	前年度と同様に実施予定。	令和6年度 ユーザー数 308人増 妊娠届出時、乳児家庭全戸訪問事業や転入時に周知のチラシを配布。妊娠期の妊婦とそのパートナーを対象とした教室で、電子版親子手帳の利用方法を周知。	
217	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	赤ちゃんのしおり	健康課	健康課配布分1050部(出生+3.6Y未満の転入児)、子育て支援総合センター他配架分350部	健康課配布分1050部(出生+3.6Y未満の転入児)、子育て支援総合センター配架分150部	健康課配布分1050部(出生+3.6Y未満の転入児)、子育て支援総合センター配架分150部	
218	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	赤ちゃんを迎える方へ(生駒市妊娠出産ガイド)	健康課	670人	前年度と同様に妊娠届出+転入妊婦に発行予定	650人(妊娠届出者590人、妊婦転入者60人)	
219	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	はじめての離乳食講習会	健康課	R5年度 12回実施(参加者118人)	前年度と同様に実施予定	12回実施(参加者124人)	
220	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	子育て相談(10か月児、2歳6か月児、3歳児)	健康課	・10か月児すくすく子育て相談 189人参加 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 64人参加 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 129人参加	・3歳児歯科健康診査・子育て相談については、今年度個別案内通知を実施し、受診率の向上を図る。	・10か月児すくすく子育て相談 176人参加 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 73人参加 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 320人参加	
221	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	若者の自立支援	生駒市子ども・若者総合相談窓口における相談事業(ユースネットいこま)	生涯学習課	「生駒市子ども・若者総合相談窓口(ユースネットいこま)」において相談対応を行う。 週5日運営 相談件数881件(面談634件、電話114件、メール103件、訪問3件、同行12件、Zoom15件)	「生駒市子ども・若者総合相談窓口(ユースネットいこま)」において相談対応を行う。 週5日運営 関係機関と連携して当事者の掘り起こしに努め、年度中の新規相談者50名以上をめざす。	「生駒市子ども・若者総合相談窓口(ユースネットいこま)」において相談対応を行う。 週5日運営 相談件数1,036件(面談750件、電話118件、メール139件、訪問0件、同行17件、Zoom12件) うち新規相談者45名	
222	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	介護を必要とする高齢者、障がい者や外国人への生活情報等の提供	地域包括支援センターにおける相談事業	地域包括ケア推進課	地域包括支援センターによる総合相談支援 11,724件 (うち権利擁護に関すること 169件、高齢者虐待に関すること 225件)	総合相談支援業務 9,791件	地域包括支援センターによる総合相談支援 13,263件 (うち権利擁護に関すること 237件、高齢者虐待に関すること 227件)	
223	Ⅲ-7-14	③相談・情報提供体制の充実	介護を必要とする高齢者、障がい者や外国人への生活情報等の提供	障がい者生活支援センターにおける相談事業	障がい福祉課	身体・知的・精神障がい者、児童(発達的气になる子等)の障がい種別毎に4か所の生活支援センターを委託設置。連絡会等を実施し、相談員の質の向上に努めた。	身体・知的・精神障がい者、児童(発達的气になる子等)の障がい種別毎に4か所の生活支援センターの委託設置。連絡会等の実施。	身体・知的・精神障がい者、児童(発達的气になる子等)の障がい種別毎に4か所の生活支援センターを委託設置。連絡会等を実施し、相談員の質の向上に努めた。	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
224	Ⅲ-7-14	④地域での支援体制の充実	子育て支援の地域づくり、ネットワークづくりの推進	いこま育児ネットへの活動支援	こども政策課	・いこま育児ネット交流会への参加・支援(年6回) ・いこま育児ネット企画会への支援(年6回) ・いこま育児ネットフォーラム・体験会への参加・支援(年2回)	いこま育児ネット交流会への参加・支援のほか、日々のコミュニケーションのなかでの情報交換等を通して、子育て支援にかかるネットワークづくりの推進に寄与する。	・いこま育児ネット交流会への参加・支援(年6回) ・いこま育児ネット企画会への支援(年6回) ・いこま育児ネットフォーラム・体験会への参加・支援(年2回)	
225	Ⅲ-7-14	④地域での支援体制の充実	子育て支援の地域づくり、ネットワークづくりの推進	子育て支援ボランティア講座	こども政策課	講座内容の見直しをはかり、講座の回数を変更した。 講座開催(年9回) 修了者7名	ボランティア養成講座の開催(年5回)	講座内容の見直しをはかり、講座の回数を変更した。 講座開催(年5回) 修了者6名	
226	Ⅲ-7-14	④地域での支援体制の充実	子育て支援の地域づくり、ネットワークづくりの推進	在宅児にかかる子育て支援者ネットワーク交流会	こども政策課	・講座と意見交換会の開催(年2回) 6月 参加機関25施設 2月 参加機関22施設	在宅児にかかる子育て支援者ネットワーク交流会を実施(年2回)	・講座と意見交換会の開催(年2回) 6月 参加機関23施設 2月 参加機関21施設	
227	Ⅲ-7-14	④地域での支援体制の充実	子育て支援の地域づくり、ネットワークづくりの推進	地域ぐるみ健全育成事業	教育指導課	コミュニティ・スクールの地域学校協働活動として各校区で登下校時の児童・生徒の見守り活動を実施できた。	コミュニティ・スクールの地域学校協働活動として各校区で登下校時の児童・生徒の見守り活動を実施する予定。	コミュニティ・スクールの地域学校協働活動として各校区で登下校時の児童・生徒の見守り活動を実施できた。	
228	Ⅲ-7-14	④地域での支援体制の充実	子育てサークルの育成・交流支援	育児サークル活動への支援(出張育児相談等)	健康課	出張育児相談 33回 (びよびよ11回・かるがも6回・BPプログラム4回・もぐもぐ12回)	前年度と同様に実施予定。	出張育児相談 33回 (びよびよ11回・かるがも6回・BPプログラム4回・もぐもぐ12回)	
229	Ⅲ-7-14	④地域での支援体制の充実	子育てサークルの育成・交流支援	育児サークル活動への支援(出張育児相談等)	こども政策課	・講師派遣 2回	育児サークルへの講師派遣を通して、子育てサークルの活動支援を行う。	・講師派遣 2回	
230	Ⅲ-7-14	⑤仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス)の普及・促進	市民へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	広報やホームページを通じた啓発・情報提供及び主催事業	男女共同参画プラザ	・男女共同参画プラザ内の情報コーナー(図書コーナー)での情報提供・図書の貸出等を行った。 (	・男女共同参画プラザ内の情報コーナー(図書コーナー)での情報提供・図書の貸出等	・男女共同参画プラザ内の情報コーナー(図書コーナー)での情報提供・図書の貸出等を行った。	
231	Ⅲ-7-14	⑤仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス)の普及・促進	市民へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	多様な働き方に関するセミナーの開催	男女共同参画プラザ	多様な世代・職種の人がゆるやかにつながり、関係性を育む場を作ることを目的にした講座「まちの交流会『つどい』」の開催	キャリア形成セミナーの開催	多様な働き方を支援するキャリア形成セミナー(働くあなたを応援！マネー講座)を開催した。	
232	Ⅲ-7-14	⑤仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス)の普及・促進	市民へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	「みっきランド」の運営	こども政策課	定員を設けて実施(みっきランド:45名、はばたきみっき:10名) ・利用状況(2か所) みっきランド 利用者 大人 11,009人 こども 11,137人 相談件数 1,832件 ・はばたきみっき 利用者 大人 1,154人 こども 1,181人 相談件数 331件	みっきランド・はばたきみっきの総利用人数(大人・こどもの合計人数)34,432人※ただし、施設規模を鑑み、衛生的で安全かつ満足度の高い利用となるよう、一定の定員を設けつつ運営する。	定員を設けて実施(みっきランド:45名、はばたきみっき:10名) ・利用状況(2か所) みっきランド 利用者 大人 10,936人 こども 11,164人 相談件数 1,742件 ・はばたきみっき 利用者 大人 1,061人 こども 1,076人 相談件数 320件	
233	Ⅲ-7-14	⑤仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス)の普及・促進	事業者へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	テレワーク&インキュベーションセンター「イコマド」や商工会議所を通じた啓発や情報提供	商工観光課	・生駒商工会議所とテレワーク&インキュベーションセンター「イコマド」からの啓発や情報提供依頼に対し、市商工観光課のメールマガジンを22回事業者向けに配信した。	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載	多様な働き方推進業務に係る公募型プロポーザルを実施し(6月)、イコマド運営事業者に委託契約をした。多様な働き方の推進による雇用促進や人材定着を図るため、啓発セミナーを実施し、アンケート調査集計を行った。また、事業者紹介冊子を作成し、市役所や商工会議所等に配架した。	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
234	Ⅲ-7-14	⑤仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス)の普及・促進	市職員へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	ワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの必要性や意識づけに向けた啓発	男女共同参画プラザ	・ワーク・ライフ・コミュニティバランスの向上につながる市職員のテレワーク勤務の推奨及び専用端末の貸出しなどによるテレワーク環境の整備	ワーク・ライフ・コミュニティバランスの向上につながるような取組の啓発・推奨及び環境の整備	関係課と連携しワーク・ライフ・コミュニティバランスの向上につながるような取組の啓発に努めた。	
235	Ⅲ-7-14	⑤仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス)の普及・促進	市職員へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	育児休業・介護休業制度等の周知及び取得しやすい環境整備	人事課	新たに子どもが生まれる職員(男性含む)に対し、個別に育児休業等の説明を行い、取得を促した。	継続して実施予定	新たに子どもが生まれる職員(男性含む)に対し、個別に育児休業等の説明を行い、取得を促した。	
236	Ⅲ-7-14	⑤仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス)の普及・促進	市職員へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	時間外勤務の抑制	人事課	新型コロナウイルス感染症の対応等で時間外勤務は一定減少したが、引き続き時間外勤務の運用に関する指針に基づく勤務管理の徹底を行うよう通知した。	継続して実施予定	引き続き時間外勤務の運用に関する指針に基づく勤務管理の徹底を行うよう通知した。	
237	Ⅲ-7-14	⑤仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス)の普及・促進	市職員へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	育児に関して先輩職員との相談や情報交換ができる場を設ける	人事課	クロスメンター制度の実施	クロスメンター制度の実施	クロスメンター制度の実施	
238	Ⅲ-7-14	⑤仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス)の普及・促進	育児休業・介護休業制度の普及・促進	育児休業・介護休業制度等の周知及び取得しやすい環境整備に向けた啓発	男女共同参画プラザ	育児休業者等を対象とした専用ホームページやSNSグループを作成して情報提供を行うなど、各種休暇・休業制度を利用しやすい環境整備に取り組んだ。	育児休業者等を対象とした専用ホームページやSNSグループを作成して情報提供を行うなど、各種休暇・休業制度を利用しやすい環境整備に向けた取組を推進する。	関係課と情報交換しながら制度の周知・啓発に努めた。	
239	Ⅲ-7-14	⑥「イクボス」活動の推進	ワーク・ライフ・コミュニティ・バランスに配慮した職場環境の整備推進	育児休業・介護休業制度等各種制度の周知、啓発と市内事業所の「イクボス」の宣言推進	男女共同参画プラザ	イクボス生駒紹介サイトで情報発信 イクボス宣言を行っている市内の企業・団体を紹介(登録企業・団体一覧の掲載)	イクボス生駒紹介サイトを通じてイクボス宣言を行っている市内事業者を紹介するなど情報発信を行う。	・イクボス生駒紹介サイトで情報発信 ・イクボス宣言を行っている市内の企業・団体を紹介(登録企業・団体一覧の掲載)	
240	Ⅲ-7-15	①啓発・広報活動の推進	講座等の開催や情報誌による男性の家事参加等への啓発	男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	・父親と小学生のこどもを対象に親子クッキング講座を開催した。親子で参加しやすいよう学校の夏休み期間中(7/29)に開催した。(11組参加)	男女共同参画の推進に向け、父と子で料理作りなどを通じて家族の絆を深めるとともに、男性の家事・育児参加を推進する親子参加型講座を開催する。(親子クッキング講座等)	男女共同参画の推進に向け、父と子で料理作りなどを通じて家族の絆を深めるとともに、男性の家事・育児参加を推進する親子参加型講座を開催した。(親子deクッキング、パパとダイナミック段ボール遊び！)	
241	Ⅲ-7-15	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり	育児休業、介護休業制度の利用の促進・啓発	商工観光課窓口や商工会議所等を通じたポスター、パンフレット等による啓発	商工観光課	くるみん認定、えるぼし認定であなたの会社をアピールしましょう！両立支援のひろばHP掲載。・女性の再就職準備相談窓口のご案内についてHP掲載。	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載	育児・介護休業法、次世代育成支援対策推進法の2024(令和6)年改正ポイントについて、生駒商工会議所ニュースに掲載し周知した。	
242	Ⅲ-7-15	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり	男性による子育てサークルの育成支援	父親による子育てサークルの育成支援	教育指導課	学校行事等に参加していただけるように連携を図ることができた。	学校行事等に参加していただけるように連携を進める予定。	学校行事等に参加していただけるように連携を図ることができた。	
243	Ⅲ-7-15	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり	休日の授業参観の実施など男性の参加促進	参観日や行事の土・日設定による父親の参加促進	幼保こども園課	実施なし	実施予定なし	実施なし	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
244	Ⅲ-7-15	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり	休日の授業参観の実施など男性の参加促進	参観日や行事の土・日設定による父親の参加促進	教育指導課	全小中学校で土曜日や日曜日に、音楽会・運動会・授業参観等の学校行事を実施し、父親の参加を促進することができた。	全小中学校で土曜日や日曜日に、音楽会・運動会・授業参観等の学校行事を実施し、父親の参加を促進する予定。	全小中学校で土曜日や日曜日に、音楽会・運動会・授業参観等の学校行事を実施し、父親の参加を促進することができた。	
245	Ⅲ-7-15	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり	休日の授業参観の実施など男性の参加促進	ひろば事業(サンデーひろば・パパひろば)	こども政策課	・サンデーひろば 1日2回定員50人 年8日間開催※雨天のため1回中止 参加者 大人243人 こども223人 ・パパひろば 年11回開催※最少催行人数に満たないため1回中止 参加者 大人119人 こども119人	サンデーひろば(年9回)、パパひろば(年12回)の開催	・サンデーひろば 年7日間開催※雨天、熱中症対策のため計2回中止 参加者 大人195人 こども208人 ・パパひろば 年12回開催 参加者 大人124人 こども124人	
246	Ⅲ-7-15	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり	男性のための家事・育児・介護教室の開催	「パパ・ママ教室」「パパ講座」	健康課	・「パパママ教室」12回開催(2回×6クール) 参加者延べ 182名(内男性 49名) ・「パパ講座」9回開催 参加者延べ 242名(内男性 122名)	パパ講座の開催を年間12回に変更する。パパママ教室は前年度と同様に実施予定。	・「パパママ教室」16回開催(2回×8クール) 参加者延べ 293名(内男性 116名) 12回開催の予定であったが、応募者多数により4回(2回×2クール)追加開催した ・「パパ講座」12回開催 参加者延べ 283名(内男性 142名)	
247	Ⅲ-7-15	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり	男性のための家事・育児・介護教室の開催	プレママ・プレパパ交流見学会	こども政策課	・開催6回	プレママ・プレパパ交流会の開催(年6回)	・開催7回	
248	Ⅲ-7-15	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり	男性のための家事・育児・介護教室の開催	父子手帳(パパトライ)交付	健康課	670人に母子手帳交付時に配布(妊娠届出数600+妊婦転入数70)	前年度と同様に実施予定	650人に母子手帳交付時に配布(妊娠届出数590+妊婦転入数60)	
249	Ⅲ-7-15	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり	男性のための家事・育児・介護教室の開催	父親の家事育児参加支援事業	男女共同参画プラザ	・父親と小学生のこどもを対象に親子クッキング講座を開催した。親子で参加しやすいよう学校の夏休み期間中(7/29)に開催した。(11組参加)	男女共同参画の推進に向け、父と子で料理作りなどを通じて家族の絆を深めるとともに、男性の家事・育児参加を推進する親子参加型講座を開催する。(親子クッキング講座等)	男女共同参画の推進に向け、父と子で料理作りなどを通じて家族の絆を深めるとともに、男性の家事・育児参加を推進する親子参加型講座を開催した。(親子deクッキング、パパとダイナミック段ボール遊び!)	
250	Ⅲ-7-15	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり	男性のための家事・育児・介護教室の開催	父親向け事業(パパセミナー)	こども政策課	・年2期開催※最少催行人数に満たないため1期中止 参加者 親子15組	パパゼミ(R6から名称変更)	・年3期開催 参加者 親子91組	
251	Ⅲ-7-15	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり	男性のための家事・育児・介護教室の開催	父親・母親向け事業(夫婦できく前向き子育てセミナー)	こども政策課	・年1期開催 参加者 親子7組	夫婦できく前向き子育てセミナーの開催(年1回)	・年1期開催 参加者 親子10組	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
252	Ⅲ-7-15	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり	男性の地域活動への参加支援	ボランティア登録制度	市民活動推進センターらポート	・登録団体数93団体 ・個人ボランティア新規登録者制度の実施（個人登録ボランティア数227人(学生ボランティア含む)） ・学生ボランティア事業の実施(学生ボランティア数13人)	ボランティア活動の普及啓発を図るため、登録団体や個人ボランティアの活動を支援する。	・登録団体数91団体 ・個人ボランティア新規登録者制度の実施（個人登録ボランティア数263人(内学生ボランティア73人)） ・学生ボランティア事業の実施 41人参加	
253	Ⅲ-7-15	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり	男性の相談窓口の開設に向けての検討	既設自治体や関係機関等からの情報収集等による検討	男女共同参画プラザ	継続して実施(京阪奈北近隣6市DV被害者支援連絡会での情報交換など)	京阪奈北近隣6市DV被害者支援連絡会(毎年開催)において情報交換を行い検討する。	京阪奈DV被害者支援連絡会(毎年開催)において情報交換を行い、男性相談窓口の開設に向けた検討を行った。	
254	Ⅲ-8-16	①ひとり親家庭の自立支援	ひとり親家庭の親の経済的負担の軽減と就労支援	自立支援教育訓練給付事業、高等職業訓練促進給付金事業	児童総務課	自立支援教育訓練給付金事業 1件 高等職業訓練促進費給付事業 10世帯	自立支援教育訓練給付金事業 1件 高等職業訓練促進費給付事業 10世帯	自立支援教育訓練給付金事業 2件 高等職業訓練促進費給付事業 11世帯	
255	Ⅲ-8-16	①ひとり親家庭の自立支援	ひとり親家庭の親の経済的負担の軽減と就労支援	児童扶養手当支給	児童総務課	令和6年3月支払い 515世帯	国の異次元の少子化対策により支給額の増加が見込まれる	令和7年3月支払い 508世帯	
256	Ⅲ-8-16	①ひとり親家庭の自立支援	ひとり親家庭の親の経済的負担の軽減と就労支援	子ども医療費助成制度	国保医療課	高校3年生世代までの医療費の一部助成を行った(R5.4受診から、未就学児は一部負担金なし)。 476,468,481円 241,934件	R6.8受診から、現物給付対象を18歳の3月末まで拡大。 588,195千円 268,789件	高校3年生世代までの医療費の一部助成を行った(R6.8受診から、現物給付対象を18歳の3月末まで拡大。) 503,541千円 255,013件	
257	Ⅲ-8-16	①ひとり親家庭の自立支援	ひとり親家庭の親の経済的負担の軽減と就労支援	ひとり親家庭等医療費助成制度	国保医療課	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った。 35,329,884円 14,974件	R6.8受診から、現物給付対象を18歳の3月末まで拡大。 40,520千円 16,732件	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った(R6.8受診から、現物給付対象を18歳の3月末まで拡大。) 37,664千円 15,881件	
258	Ⅲ-8-16	①ひとり親家庭の自立支援	サービスに関する情報提供・相談体制の充実	母子・父子家庭、寡婦・寡夫の生活相談	児童総務課	就業に関する相談 23件	就業に関する相談 25件	就業に関する相談 23件	
259	Ⅲ-8-16	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	介護サービスや障がい福祉サービス等の充実	介護保険事業計画に基づくサービスの提供	介護保険課	第8期介護保険事業計画に基づく事業の実施	第9期介護保険事業計画に基づく事業の実施	第9期介護保険事業計画に基づく事業の実施	
260	Ⅲ-8-16	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	介護サービスや障がい福祉サービス等の充実	障がい者福祉計画に基づくサービスの提供	障がい福祉課	障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス・地域生活支援事業の支給 障害福祉サービス利用者数 839人 地域生活支援事業利用者数 441人	障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス・地域生活支援事業の支給 障害福祉サービス利用者数 850人 地域生活支援事業利用者数 450人	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス・地域生活支援事業の支給 障害福祉サービス利用者数 882人 地域生活支援事業利用者数 499人	
261	Ⅲ-8-16	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	介護予防事業の推進	介護予防事業	地域包括ケア推進課	・地域包括支援センターによる介護予防教室の開催 開催回数 144回 延べ参加者 1,547人	・地域包括支援センターによる介護予防教室の開催 開催回数 105回 延べ参加者 1,172人	地域包括支援センターによる介護予防教室の開催 ・開催回数 160回 延べ参加者 2,010人	
262	Ⅲ-8-16	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	高齢者や障がい者の権利擁護事業の推進	成年後見制度法人後見支援事業	障がい福祉課	実務者連絡会の開催	実務者連絡会の開催	実務者連絡会の開催	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
263	Ⅲ-8-16	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	高齢者や障がい者の権利擁護事業の推進	成年後見制度利用支援事業	福祉政策課	成年後見制度利用支援事業 6件 内訳 市長申立 1件 申立・報酬助成 5件	成年後見制度利用支援事業 10件 (申立・報酬助成新規 申請件数)	成年後見制度利用支援事業 10件 (申立・報酬助成新規 申請件数) 市長申立 3件 報酬助成 7件	
264	Ⅲ-8-16	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	高齢者や障がい者の権利擁護事業の推進	成年後見制度法人後見事業	障がい福祉課	市長申立て 3件	市長申立て 1件	市長申立て 1件	
265	Ⅲ-8-16	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	高齢者や障がい者の権利擁護事業の推進	地域福祉権利擁護事業	社会福祉協議会	高齢者や障がい者の生活に関わる相談に応じるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行う福祉サービス利用援助(地域福祉権利擁護)事業を推進した。 (相談援助件数 714件)	高齢者や障がい者の生活に関わる相談に応じるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行う福祉サービス利用援助(地域福祉権利擁護)事業を推進	高齢者や障がい者の生活に関わる相談に応じるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行う福祉サービス利用援助(地域福祉権利擁護)事業を推進した。 (相談援助件数 714件)	
266	Ⅲ-8-16	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	自立支援やサービスに関する情報提供・相談体制の充実	地域包括支援センターにおける相談事業	地域包括ケア推進課	地域ケア会議を実施 延べ170回	地域ケア会議開催回数 44回(実回数)	地域ケア会議を実施 延べ43回	
267	Ⅲ-8-16	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	自立支援やサービスに関する情報提供・相談体制の充実	障がい者生活支援センターにおける相談事業	障がい福祉課	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業)の実施 生活支援センターかざぐるま 10,264件、647件 生活支援センターあけび 6,483件、373件 生活支援センターコスモールいこま 7,106件、412件 生活支援センターあすなろ 10,344件、1,293件	相談支援事業(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業)の実施 【実施施設】 生活支援センターかざぐるま 10,930件、702件 生活支援センターあけび 6,501件、366件 生活支援センターコスモールいこま 7,826件、446件 生活支援センターあすなろ 11,326件、1,033件	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業)の実施 生活支援センターかざぐるま 10,930件、702件 生活支援センターあけび 6,501件、366件 生活支援センターコスモールいこま 7,826件、446件 生活支援センターあすなろ 11,326件、1,033件	
268	Ⅲ-8-16	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	自立支援やサービスに関する情報提供・相談体制の充実	生活困窮者にかかる自立支援相談事業	社会福祉協議会	経済的な問題のみならず、複合的な問題を抱えている生活困窮者に対して、生駒市くらしとしごと支援センターにおいて個別的に対応し、自立に向けて支援する生活困窮者自立相談支援事業を推進した。 (支援件数 680件)	経済的な問題のみならず、複合的な問題を抱えている生活困窮者に対して、生駒市くらしとしごと支援センターにおいて個別的に対応し、自立に向けて支援する生活困窮者自立相談支援事業を推進	経済的な問題のみならず、複合的な問題を抱えている生活困窮者に対して、生駒市くらしとしごと支援センターにおいて個別的に対応し、自立に向けて支援する生活困窮者自立相談支援事業を推進した。 (支援件数 1,123件)	
269	Ⅲ-8-16	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	高齢者や障がい者の経済的負担の軽減と就労支援	障がい者への福祉手当等の支給	障がい福祉課	特別障害者手当 99件 経過的福祉手当 4件 障害児福祉手当 43件	特別障害者手当 100件 経過的福祉手当 4件 障害児福祉手当 43件	特別障害者手当 102件 経過的福祉手当 4件 障害児福祉手当 43件	
270	Ⅲ-8-16	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	学習活動や世代間交流等による生きがいづくり事業の推進	生駒市老人クラブ連合会の運営	社会福祉協議会	老人クラブ連合会の事務局として、適切な運営を行った。	老人クラブ連合会の事務局として、適切な運営を行う。	老人クラブ連合会の事務局として、適切な運営を行った。	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
271	Ⅲ-8-16	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	学習活動や世代間交流等による生きがいづくり事業の推進	いこま寿大学の運営	生涯学習課	62歳以上の市民を対象とする4年制の学びと交流の場。 令和5年度入学性から学習期間を4年または2年の選択を可とし、再入学(2年間)も受付。 実績:クラブ学習(10クラブ・年7回)、一般教養学習会(5回)、実務講習会(19講座・20回)等の学習会を実施。 令和5年度の入学者数159人(うち再入学者61人)、在籍者数348人(うち休学者15人) 卒業生累計数(昭和57年度～令和5年度)5,226人	62歳以上の市民を対象とする学びと交流の場として、多様な学習活動を行う。学習期間は4年または2年の選択制で、再入学(2年間)も可。 ■実施計画 クラブ学習 10クラブ・年間各7回 一般教養学習会 5回 実務講習会 20講座・28回	62歳以上の市民を対象とする学びと交流の場として、多様な学習活動を行う。学習期間は4年または2年の選択制で、再入学(2年間)も可。 実績:クラブ学習(10クラブ・年7回)、一般教養学習会(5回)、実務講習会(14講座・15回)等の学習会を実施。 令和6年度の入学者数116人(うち再入学者47人)、在籍者数369人(うち休学者9人) 卒業生累計数(昭和57年度～令和6年度)5,315人	
272	Ⅲ-8-16	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	高齢者や障がい者等、来館困難な利用者への図書館資料の提供	宅配サービスの提供	図書館	宅配サービスの実施(市内5図書館・室)利用者24人、貸出冊数1,374冊	市内5図書館・室で継続して実施する。	宅配サービスの実施(市内5図書館・室)利用者19人、貸出冊数1,437冊	
273	Ⅲ-8-16	③介護家族の支援	家族介護支援サービスの充実	家族介護支援事業(紙おむつの給付事業等)	福祉政策課	家族介護支援事業(紙おむつの給付事業) 42件	家族介護支援事業(紙おむつの給付事業) 57件	家族介護支援事業(紙おむつの給付事業) 53件	
274	Ⅲ-8-16	③介護家族の支援	男女が共に看護や介護の知識、技術を習得できる講座や教室の開催	家族介護教室	社会福祉協議会	介護の方法や介護されている方の健康づくりなどについて、専門家から学ぶ教室を開催した。	介護の方法や介護されている方の健康づくりなどについて、専門家から学ぶ教室を開催	介護の方法や介護されている方の健康づくりなどについて、専門家から学ぶ教室を開催した。	
275	Ⅲ-8-16	③介護家族の支援	男女が共に看護や介護の知識、技術を習得できる講座や教室の開催	男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	多様な人生観・仕事観を持つ講師を招き、多様な働き方を支援する講座「まちの交流会『つどい』」を開催した。	・必要に応じて家族介護教室を実施する社会福祉協議会と連携するとともに、男女共同参画プラザ内の情報コーナー(図書コーナー)等で情報提供を行う。	必要に応じて男女共同参画プラザの情報コーナー(図書コーナー)等で情報提供を行った。	
276	Ⅲ-8-16	③介護家族の支援	介護家族の交流の促進	介護者家族の会との連携	社会福祉協議会	介護者(家族)の会に運営支援を行うとともに、連絡調整を密に行い連携の強化を図った。	介護者(家族)の会に運営支援を行うとともに、連絡調整を密に行い連携の強化を図る。	介護者(家族)の会に運営支援を行うとともに、連絡調整を密に行い連携の強化を図った。	
277	Ⅲ-8-16	④看護や介護職への男女共同参画	ホームヘルパー等看護や介護職を志す男女を育成するための研修会や講座の開催	ヘルパー、手話通訳者、要約筆記、ガイドヘルパー(重度視覚障がい者・全身性障がい者・知的障がい者)養成研修	社会福祉協議会	手話奉仕員養成講座(基礎課程)、聞こえのサポーター講座、点訳講習会、音訳講習会を開催した。 参加者延べ1,081名	手話奉仕員養成講座(基礎課程)、聞こえのサポーター講座、点訳講習会、音訳講習会を開催する。	手話奉仕員養成講座(基礎課程)、聞こえのサポーター講座、点訳講習会、音訳講習会を開催した。 参加者延べ808名	
278	Ⅲ-8-16	⑤地域福祉の推進	地域福祉についての認識を深めるための啓発の推進	「社協だより」等による地域福祉の啓発	社会福祉協議会	広報誌「社協だより いこま」を年4回 4月、7月、10月、1月に全戸に配布した。	広報誌「社協だより いこま」を年4回 4月、7月、10月、1月に全戸に配布予定	広報誌「社協だより いこま」を年4回 4月、7月、10月、1月に全戸に配布した。	
279	Ⅲ-8-16	⑤地域福祉の推進	地域コミュニティ活動の活性化	自治会、婦人会、子ども会、育友会、福祉団体、ボランティア団体等の活動支援	地域コミュニティ推進課	自治会に対し、各種支援をおこなった。 ・自治振興補助金等の補助金交付 ・市政研修会の開催等(5地区、参加者98名)	自治会に対し、各種支援をおこなう。 ・自治振興補助金等の補助金交付 ・市政研修会の開催等(5地区)	自治会に対し、各種支援をおこなった。 ・自治振興補助金等の補助金交付 ・市政研修会の開催等(参加者73名)	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
280	Ⅲ-8-16	⑤地域福祉の推進	地域コミュニティ活動の活性化	市民自治協議会の設立及び活動支援(まちづくりワークショップ)	地域コミュニティ推進課	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなった。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(公共施設の提供)	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなう。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(公共施設の提供)	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなった。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(公共施設の提供)	
281	Ⅲ-8-16	⑤地域福祉の推進	地域コミュニティ活動の活性化	学校施設開放や空き教室の活用等交流の場の確保	教育指導課	スクール・ボランティアやスクール・サポーターの交流の場として空き教室等を利用することができた。	スクール・ボランティアやスクール・サポーターの交流の場として空き教室等を利用する予定。	スクール・ボランティアやスクール・サポーターの交流の場として空き教室等を利用することができた。	
282	Ⅲ-8-16	⑥安全で安心なまちづくりの推進	ユニバーサルデザインの視点による公共施設・交通機関等の整備	ユニバーサルデザインに配慮した公共施設整備	施設マネジメント課	・各施設の改修設計においてユニバーサルデザインに配慮して実施した。	・各施設の改修設計においてユニバーサルデザインに配慮して実施する。	公共施設トイレ洋式化事業において、手すりの設置、多目的トイレの新設により、高齢者や障がい者など支援を必要とする人が安心して住めるまちづくりを推進した。多目的トイレの新設:北大和体育館、鹿ノ台中学校	
283	Ⅲ-8-16	⑥安全で安心なまちづくりの推進	ユニバーサルデザインの視点による公共施設・交通機関等の整備	市内公園園路等改修工事	みどり公園課	あすか野南の緑道及びきたやまスポーツ公園内園路に、手すりの設置を行った。	白庭台西公園のブランコのインクルーシブ化を行う予定。	白庭台西公園のブランコのインクルーシブ化については、令和6年度は行っておらず、令和7年度に行うこととなった。	
284	Ⅲ-8-16	⑥安全で安心なまちづくりの推進	民生児童委員をはじめ地域団体による高齢者宅の巡回など、地域の安全対策と見守り体制の確立	民生児童委員によるひとり暮らし高齢者調査	福祉政策課	令和6年2～4月に実施(実績確定は8月頃)	例年通り実施	令和7年2～4月に実施(実績確定は8月頃)	
285	Ⅲ-8-16	⑥安全で安心なまちづくりの推進	民生児童委員をはじめ地域団体による高齢者宅の巡回など、地域の安全対策と見守り体制の確立	消防職員及び女性消防団員による一人暮らし高齢者宅への防火調査指導	消防本部予防課	年2回の春と秋の火災予防運動期間を捉え、消防職員・女性消防団員が1,372件の一人暮らし高齢者宅を調査し、防火指導を行った。	年2回の春と秋の火災予防運動期間を捉え、消防職員・女性消防団員が一人暮らし高齢者宅を調査し、防火指導を行う。	年2回の春と秋の火災予防運動期間を捉え、消防職員・女性消防団員が1,373件の一人暮らし高齢者宅を調査し、防火指導を行った。	
286	Ⅲ-8-16	⑥安全で安心なまちづくりの推進	介助、介護や看護を必要とする人が生活しやすい住宅改修の支援	障がい者に係る住宅改修費の給付	障がい福祉課	住宅改修費給付件数 3件	住宅改修費給付件数 3件	住宅改修費給付件数 1件	
287	Ⅲ-8-16	⑥安全で安心なまちづくりの推進	介助、介護や看護を必要とする人が生活しやすい住宅改修の支援	介護保険制度による住宅改修費の給付	介護保険課	住宅改修給付578件	住宅改修給付550件	住宅改修給付572件	
288	Ⅲ-8-16	⑥安全で安心なまちづくりの推進	高齢者・障がい者等への虐待に関する相談体制の充実	虐待に関する相談体制の充実と関係機関との連携	地域包括ケア推進課	高齢者虐待にかかる弁護士相談 ・面談相談 33件 ・電話相談 3件	定期的な法律相談の機会を設けることで、高齢者虐待に関する相談体制を充実させる。	高齢者虐待にかかる弁護士相談 ・面談相談 13件 ・電話相談 10件	
289	Ⅲ-8-16	⑥安全で安心なまちづくりの推進	高齢者・障がい者等への虐待に関する相談体制の充実	地域包括支援センターにおける相談事業	地域包括ケア推進課	地域包括支援センターによる総合相談支援 11,724件 (うち権利擁護に関すること 169件、高齢者虐待に関すること 225件)	総合相談支援業務 9,791件	地域包括支援センターによる総合相談支援 13,263件 (うち権利擁護に関すること 237件、高齢者虐待に関すること 227件)	
290	Ⅲ-8-16	⑥安全で安心なまちづくりの推進	高齢者・障がい者等への虐待に関する相談体制の充実	障がい者生活支援センターにおける相談事業	障がい福祉課	生駒市障がい者虐待防止センター設置	生駒市障がい者虐待防止センター設置	生駒市障がい者虐待防止センター設置	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
291	Ⅲ-8-16	⑥安全で安心なまちづくりの推進	高齢者・障がい者等の保護や関係機関との連携体制の整備・充実	関係機関との連携による保護等の体制整備	障がい福祉課	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業) 生活支援センターかざぐるま 10,264件、647件 生活支援センターあけび 6,483件、373件 生活支援センターコスモールいこま 7,106件、412件 生活支援センターあすなろ 10,344件、1,293件	相談支援事業(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業)の実施 【実施施設】 生活支援センターかざぐるま 生活支援センターあけび 生活支援センターコスモールいこま 生活支援センターあすなろ	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業) 生活支援センターかざぐるま 10,930件、702件 生活支援センターあけび 6,501件、366件 生活支援センターコスモールいこま 7,826件、446件 生活支援センターあすなろ 11,326件、1,033件	
292	Ⅲ-8-16	⑥安全で安心なまちづくりの推進	高齢者・障がい者等の保護や関係機関との連携体制の整備・充実	安心生活支援事業(緊急時受け入れ事業)	障がい福祉課	・生活支援センターを中心とした市内事業所との連携強化 ・緊急時受け入れ 0件	・生活支援センターを中心とした市内事業所との連携強化 ・緊急時受け入れ事業の実施	・生活支援センターを中心とした市内事業所との連携強化 ・緊急時受け入れ 0件	
293	Ⅲ-8-16	⑥安全で安心なまちづくりの推進	高齢者・障がい者等への虐待に関する意識啓発や地域での防止の取り組みの促進	高齢者虐待防止ネットワーク連絡会	地域包括ケア推進課	1回開催	1回開催	1回開催	
294	Ⅲ-8-16	⑥安全で安心なまちづくりの推進	高齢者・障がい者等への虐待に関する意識啓発や地域での防止の取り組みの促進	虐待防止に係る啓発推進や関係機関との連携	障がい福祉課	各支援センターにおける相談事業の充実 リーフレットによる啓発	各支援センターにおける相談事業の充実 リーフレットによる啓発	各支援センターにおける相談事業の充実 リーフレットによる啓発	
295	Ⅲ-8-17	①妊娠・出産期の保健対策の充実	母子保健事業の推進	母子健康手帳交付	健康課	発行数644件(内 双胎8件、再発行36件)	前年度と同様に実施予定	発行数650件(内 双胎10件、再発行61件)	
296	Ⅲ-8-17	①妊娠・出産期の保健対策の充実	母子保健事業の推進	妊婦一般健康診査	健康課	今年度より妊婦一般健康診査受診券の増額、産婦健診、乳児一般健康診査(1か月健診)、新生児聴覚検査の補助を実施。670人(妊娠届出数600+妊婦転入70)	前年度と同様に実施予定	妊婦一般健康診査受診券、産婦健診、乳児一般健康診査(1か月健診)、新生児聴覚検査の受診券を交付。650人(妊娠届出数590+妊婦転入60)	
297	Ⅲ-8-17	①妊娠・出産期の保健対策の充実	母子保健事業の推進	産後ケア	健康課	利用実人数41人 (ショートステイ88泊、デイケア46日)	前年度と同様に実施予定。	利用実人数221人 (ショートステイ131泊、デイケア549日)	
298	Ⅲ-8-17	①妊娠・出産期の保健対策の充実	母子保健事業の推進	乳幼児健康診査	健康課	・乳幼児健康診査 3か月児健診 606人(暫定値) 7か月児健診 621人(暫定値) 12か月児健診 663人(暫定値) 1歳6か月児健診 711人(暫定値) 3歳6か月児健診 758人(暫定値)	3歳6か月児健康診査の項目に、スポットビジョンによる屈折検査を追加する。 生駒市立病院の生駒市医師会加入に伴い、指定医療機関に追加する。	・乳幼児健康診査 3か月児健診 597人(暫定値) 7か月児健診 611人(暫定値) 12か月児健診 608人(暫定値) 1歳6か月児健診 686人(暫定値) 3歳6か月児健診 701人(暫定値)	
299	Ⅲ-8-17	①妊娠・出産期の保健対策の充実	妊娠・出産・子育て期の心と身体の相談の充実	「妊産婦・新生児訪問指導」「未熟児訪問指導」「こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問)」	健康課	・妊産婦、新生児訪問指導(妊婦1人、新生児17人) ・未熟児訪問(35人) ・こんにちは赤ちゃん訪問(510人)	前年度と同様に実施予定。	・妊産婦、新生児訪問指導(妊婦6人、新生児30人) ・未熟児訪問(28人) ・こんにちは赤ちゃん訪問(545人)	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
300	Ⅲ-8-17	①妊娠・出産期の保健対策の充実	妊娠・出産・子育て期の心と身体の相談の充実	子育て相談(10か月児、2歳6か月児、3歳児)	健康課	・10か月児すくすく子育て相談 189人参加 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 64人参加 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 129人参加	3歳児歯科健康診査・子育て相談については、今年度個別案内通知を実施し、受診率の向上を図る。	・10か月児すくすく子育て相談 176人参加 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 73人参加 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 320人参加	
301	Ⅲ-8-17	①妊娠・出産期の保健対策の充実	妊娠・出産・子育て期の心と身体の相談の充実	パパ・ママ教室、離乳食講習会、育児相談等	健康課	・出張育児相談 33回(びよびよ11回・かるがも6回・BPプログラム4回・もぐもぐ12回)	前年度と同様に実施予定	出張育児相談 33回(びよびよ11回・かるがも6回・BPプログラム4回・もぐもぐ12回)	
302	Ⅲ-8-17	①妊娠・出産期の保健対策の充実	妊娠・出産・子育て期の心と身体の相談の充実	伴走型相談支援事業	健康課	妊娠8か月時にアンケートを実施 ・アンケート配布数 527人 ・アンケート返信数 493人 ・アンケート回答率 93.5%(※令和6年3月末時点)	・妊娠届出時から出産後までの一貫した伴走型の相談支援 ・前年度と同様に実施予定	妊娠8か月時にアンケートを実施 ・アンケート配布数 570人 ・アンケート返信数 544人 ・アンケート回答率 90.8%	
303	Ⅲ-8-17	①妊娠・出産期の保健対策の充実	母子保健事業への男性の参加促進	パパ・ママ教室、パパ講座	健康課	・「パパママ教室」12回開催(2回×6クール) 参加者延べ 182名(内男性 49名) ・「パパ講座」9回開催 参加者延べ 242名(内男性 122名)	パパ講座の開催を年間12回に変更する。パパママ教室は前年度と同様に実施予定。	・「パパママ教室」16回開催(2回×8クール) 参加者延べ 293名(内男性 116名) 12回開催の予定であったが、応募者多数により4回(2回×2クール)追加開催した ・「パパ講座」12回開催 参加者延べ 283名(内男性 142名)	
304	Ⅲ-8-17	①妊娠・出産期の保健対策の充実	母子保健事業への男性の参加促進	「父子手帳(パパトライ)」交付等	健康課	670人に母子手帳交付時に配布(妊娠届出数600+妊婦転入数70)	前年度と同様に実施予定。	650人に母子手帳交付時に配布(妊娠届出数590+妊婦転入数60)	
305	Ⅲ-8-17	①妊娠・出産期の保健対策の充実	健康教室、健康相談、健康診査時における託児サービスの充実	教室や講座開催時の託児サービスの提供	健康課	・離乳食講習会(12回)実参加者 118人 ・ひまわり教室 32回実施 229人(託児延べ21人) ・なかよし広場 6回実施 34人(託児延べ5人) ・なかよし教室 32回実施 210人(託児延べ75人)	なかよし教室を1グループ・毎週開催に変更する。なかよし広場は今年度から実施なし。	・離乳食講習会(12回)実参加者124人 ・ひまわり教室 24回実施 183人(託児延べ34人) ・なかよし教室 32回実施 299人(託児延べ84人)	
306	Ⅲ-8-17	①妊娠・出産期の保健対策の充実	職場における母性保護の啓発	国、県等の啓発パンフレットの配布	健康課	妊娠届出窓口にて配布443人	前年度と同様に実施予定	妊娠届出窓口にて配布427人	
307	Ⅲ-8-17	②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	健康教育、健康相談の充実	「糖尿病教室」、「減らSO倶楽部」、「慢性腎臓病予防講演会」等	健康課	糖尿病教室 R5:個別相談(3回)5人、運動教室(1回)3人 CKD(慢性腎臓病)講演会 R5:163人	前年度と同様に実施予定	糖尿病教室 R6:個別栄養相談(3回)8人、運動教室(1回)4人 CKD(慢性腎臓病)予防講演会 R6:154人	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
308	Ⅲ-8-17	②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	健康教育、健康相談の充実	相談(健康・栄養・運動)	健康課	個別栄養相談月2回実施 利用者9人	前年度と同様に実施予定	個別栄養相談月2回実施 利用者3人	
309	Ⅲ-8-17	②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	健康教育、健康相談の充実	IKOMA卒煙サポート	健康課	R5年度(暫定値) 申込み25名、参加者22名、成功者14名、失敗4名、未継続4名 禁煙成功率63.64%	前年度と同様に実施予定	R6年度(暫定値) 申込み25名、参加者23名、成功者8名、失敗5名、未継続10名	
310	Ⅲ-8-17	②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	各種健康診査の充実	各種がん(胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がん)検診等の実施	健康課	※R5の実績は、暫定値。 胃がん検診(個別・集団)1839名 子宮頸がん検診(個別・集団)3183名 肺がん検診(集団)2545名 乳がん検診(個別・集団)2197名 大腸がん検診(個別・集団)5432名 令和5年度は9月号でがん検診の特集記事も掲載した。	前年度と同様に実施予定 受診券による個別勧奨を拡充予定	※R6の実績は、暫定値。 胃がん検診(個別・集団)1,959名 子宮頸がん検診(個別・集団)3,860名 肺がん検診(集団)2,882名 乳がん検診(個別・集団)2,586名 大腸がん検診(個別・集団)5,871名	
311	Ⅲ-8-17	②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	各種健康診査の充実	歯周病検診の実施	健康課	受診者数 33人(男性11人、女性22人)	前年度と同様に実施予定	開催2回/年 受診者数37人(男性10人、女性27人)	
312	Ⅲ-8-17	②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	各種健康診査の充実	特定健康診査・保健指導等	国保医療課	※国保分 ・特定健診(個別健診・集団健診) 対象: 40～74歳の国保加入者 実施期間: 個別・・・R5.6.1～R6.2.29 集団・・・8/6、9/24、11/12 受診者数: 4,964人 受診率: 31% ※R6.3月末時点 ・保健指導 毎月2回程度実施 実施率19.9% ※R6.3月末時点 ※後期分 ・健康診査(個別健診) 実施期間: R5.6.1～R6.2.29 対象: 後期高齢者医療制度加入者 受診者数 個別: 6,402人 受診率: 32.36% ※R6.3月末時点	※国保分 ・特定健診(個別健診・集団健診) 対象: 40～74歳の国保加入者 実施期間: 個別・・・R6.6.1～R7.2.28 集団・・・9/8、10/20、12/1 受診者数: 5,500人 受診率: 34% ・保健指導 毎月2回程度実施 実施率20% ※後期分 ・健康診査(個別健診) 実施期間: R6.6.1～R7.2.28 対象: 後期高齢者医療制度加入者 受診者数 8,000人 受診率: 33%	※国保分 ・特定健診(個別健診・集団健診) 対象: 40～74歳の国保加入者 実施期間: 個別・・・R6.6.1～R7.2.28 集団・・・9/8、10/20、12/1 受診者数: 4,730人 受診率: 31% ・保健指導 毎月2回程度実施 実施率26% ※R7.3月末時点 ※後期分 ・健康診査(個別健診) 実施期間: R6.6.1～R7.2.28 対象: 後期高齢者医療制度加入者 受診者数 6,900人 受診率: 34.78% ※R7.3月末時点	
313	Ⅲ-8-17	②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	各ライフステージに応じたきめ細かな健康づくり事業の推進	健康づくり推進団体への活動支援(男の料理教室、料理教室OB会等)	健康課	・健康づくり推進員による男の料理教室(OB会6グループ):(各グループ6回程度開催) ・公募市民による料理教室、減塩みそづくり教室等を実施	前年度と同様に実施予定	・健康づくり推進員による男の料理教室(OB会6グループ):(各グループ6回程度開催) ・公募市民による料理教室、減塩みそづくり教室等を実施	
314	Ⅲ-8-17	②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	各ライフステージに応じたきめ細かな健康づくり事業の推進	自主学習グループの活動支援やいこま寿大学の運営	生涯学習課	継続して実施	継続して実施	継続して実施	
315	Ⅲ-8-17	②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	各ライフステージに応じたきめ細かな健康づくり事業の推進	若年者の在宅ターミナルケア支援事業(補助金)	健康課		40歳未満のがん患者の方が、住み慣れた自宅で最期まで自分らしく安心して日常生活を過ごすことができるよう、介護費用の一部を助成することにより、患者さんとその家族の負担を軽減するための事業。 予算: 6万円×12か月×1人	R6年度0人	新規

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
316	Ⅲ-8-17	②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	各ライフステージに応じたきめ細かな健康づくり事業の推進	がん患者のアピアランスケア支援事業(補助金)	健康課		抗がん剤や放射線治療による脱毛、手術による乳房切除などの外見の変化に不安を持つ方への支援(アピアランスケア)として、補整具の購入費用の一部を助成するための事業。 予算:2万円×25人	R6年度実績60人(医療用ウィッグ51人、乳房補整具9人)	新規
317	Ⅲ-8-17	②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	各ライフステージに応じたきめ細かな健康づくり事業の推進	骨髄移植ドナー支援事業(助成金)	健康課		日本骨髄バンクを通じて、「骨髄または末梢血幹細胞」の提供を行った骨髄ドナーの方に対して、通院等に伴う経済的な負担の軽減を図るため、通院または入院の日数に応じて助成金を交付する事業。 予算:140,000円×2人	R6年度実績2人	新規
318	Ⅲ-8-17	②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	心の健康相談の充実	心の健康相談はーとほっとルーム(臨床心理士による個別相談)	健康課	R5年度(2年末時点暫定値)延べ利用者数116人 相談窓口を掲載したリーフレットの配布9500枚	前年度と同様に実施予定	R6年度延べ利用者数111人	
319	Ⅲ-8-17	③健康づくり・体力づくりの推進	年代や体力等に応じた運動・スポーツ活動の促進	総合型地域スポーツクラブの推進・支援	スポーツ振興課	・市内の総合型地域スポーツクラブである「いこ増ッスルクラブ」、「特定非営利活動法人プロストリート関西」、「(一社)リトルパイン総合型地域スポーツクラブ」の活動内容の周知と支援。 ・「生駒市総合型地域スポーツクラブ連携会議」1回開催。	・市内の総合型地域スポーツクラブである「いこ増ッスルクラブ」、「特定非営利活動法人プロストリート関西」、「(一社)リトルパイン総合型地域スポーツクラブ」の活動内容の周知と支援。 ・「生駒市総合型地域スポーツクラブ連携会議」1回開催。	・市内の総合型地域スポーツクラブである「いこ増ッスルクラブ」、「特定非営利活動法人プロストリート関西」、「(一社)リトルパイン総合型地域スポーツクラブ」、「いこま台4Tクラブ設立準備委員会」、「ジョガトロ」の活動内容の周知と支援。 ・「生駒市総合型地域スポーツクラブ連携会議」2回開催。	
320	Ⅲ-8-17	③健康づくり・体力づくりの推進	年代や体力等に応じた運動・スポーツ活動の促進	市、市内総合型地域スポーツクラブ、市体育施設指定管理者等のスポーツイベント	スポーツ振興課	・スポーツ教室(22教室) 3,721人 ・ファミリースポーツの集い 72人 ・いこまスポーツの日 640人	市、市内総合型地域スポーツクラブ、市体育施設指定管理者等主催のスポーツイベントを開催。	・スポーツ教室(21教室) 4,005人 ・いこまスポーツの日 1,021人	
321	Ⅲ-8-17	③健康づくり・体力づくりの推進	年代や体力等に応じた運動・スポーツ活動の促進	障がい者スポーツ活動支援	スポーツ振興課	・体育館開放:3回 158人 ・プール開放:2回 125人 ・障がい者の方にも楽しんでいただける競技用車イスを購入した。	・市内の障がい児・者の方を対象として、体育館開放事業及び屋内温水プール開放事業を5回開催。 ・障がい者の方にも競技を楽しんでいたジャンボリングゴールを購入。	・体育館開放:3回 327人 ・プール開放:2回 113人 ・障がい者の方にも楽しんでいただけるジャンボリングゴールを購入した。	
	Ⅲ-8-17	③健康づくり・体力づくりの推進	年代や体力等に応じた運動・スポーツ活動の促進	いこマイウォーキング倶楽部	健康課	未実施 令和2年度をもって達成申請受付は終了し歩数記録表の配布のみ実施(1,000部)	終了	終了	終了
322	Ⅲ-8-17	③健康づくり・体力づくりの推進	年代や体力等に応じた運動・スポーツ活動の促進	生駒健康ウォーキングマップ24	健康課	・全24コース 配布数 18,350枚	前年度と同様に配布予定	・全24コース 配布数 23,094枚	
323	Ⅲ-8-17	③健康づくり・体力づくりの推進	年代や体力等に応じた運動・スポーツ活動の促進	生駒健康ウォーキングマップ歩こう会	健康課	開催 3回/年(R2、3年度は開催4回/年) 参加者数 54人	前年度と同様に実施予定	開催 2回/年 参加者数 37人	
324	Ⅲ-8-17	③健康づくり・体力づくりの推進	年代や体力等に応じた運動・スポーツ活動の促進	はじめてのウォーキング講座	健康課	・はじめてのウォーキング講座 延べ75人(年3回実施)	前年度と同様に実施予定	・はじめてのウォーキング講座 延べ103人(年2回実施)	

No.	施策体系	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和5年度実績)	令和6年度事業計画・目標値	実施状況(令和6年度実績)	備考
325	Ⅲ-8-17	③健康づくり・体力づくりの推進	食生活の改善の推進	食育推進事業	健康課	・父と子仲よクッキング(2回実施、参加者49人) ・小学生メニューコンテスト 応募者 89人	前年度と同様に実施予定	・父と子仲よクッキング(2回実施、参加者32人) ・小学生メニューコンテスト 応募者 96人	
326	Ⅲ-8-17	③健康づくり・体力づくりの推進	食生活の改善の推進	学校給食での食に関する指導	学校給食センター	・食に関する指導授業 1年生対象(特別活動)「きゅうしょくのひみつ」12校35クラス実施 4年生対象(特別活動)「じょうぶな体はじょうぶな骨から」12校38クラス実施 ・出前授業(どこでも講座)及び食に関する指導 幼稚園を含めて小・中学校の保護者対象(1回当たり30分～60分) 幼稚園5回、小学校保護者7回実施 ・学校訪問 小学校(全12校)は、学期ごとに1回実施(1学期:2年生、2学期:3年生、3学期:6年生) 中学校(全8校)は、希望校(1学期3校、3学期4校)で実施	・食に関する指導授業 1年生対象(特別活動)「きゅうしょくのひみつ」 全校で実施 4年生対象(特別活動)「じょうぶな体はじょうぶな骨から」 全校で実施 ・出前授業(どこでも講座)及び食に関する指導 幼稚園を含めて小・中学校の保護者対象(1回当たり30分～60分) ・学校訪問 小学校(全12校)で、学期ごとに1回実施(1学期:2年生、2学期:3年生、3学期:6年生) 中学校(全8校)は、1学期に希望校で実施	食に関する指導授業 1年生対象(特別活動)「きゅうしょくのひみつ」 全校で実施 4年生対象(特別活動など)「じょうぶな体はじょうぶな骨から」 全校で実施 ・出前授業(どこでも講座)及び食に関する指導 幼稚園を含めて小・中学校の保護者対象(1回当たり30分～60分) 幼稚園3回、小学校保護者10回実施 ・学校訪問 小学校(全12校)で、学期ごとに1回実施(1学期:2年生、2学期:3年生、3学期:6年生) 中学校(全8校)で、1、2学期に実施(1学期:2年生、2学期:1年生)	
327	Ⅲ-8-17	③健康づくり・体力づくりの推進	地域での健康づくり推進リーダーの育成と地域での健康づくりの推進	健康づくりリーダー養成講座	健康課	実施せず	実施予定なし	実施せず	
328	Ⅲ-8-17	③健康づくり・体力づくりの推進	地域での健康づくり推進リーダーの育成と地域での健康づくりの推進	食育ラウンドテーブル	健康課	「いこま食育ラウンドテーブル」は第3期生駒市食育推進計画に基づき、食育に関わる市民団体、関係団体、生産、流通事業者、行政職員等で構成され、計画の進捗管理を行う。 年3回開催	前年度と同様に実施予定	「いこま食育ラウンドテーブル」は第3期生駒市食育推進計画に基づき、食育に関わる市民団体、関係団体、生産、流通事業者、行政職員等で構成され、計画の進捗管理を行う。 年3回開催	